

令和3年度 文京区障害者地域自立支援協議会

第3回就労支援専門部会

令和4年2月10日(木)

3時00分から4時30分

ハイブリッド式開催(Zoom/障害者会館 AB)

会議次第

1 開会

2 議題

(1)令和3年度第3回ワーキングの報告

(2)最新版のハンドブックについて各委員よりご意見

(3)親会への提言

【資料】

- ・第3回ワーキングについて【資料第1】
- ・最新版(2/4 現在)【資料第2】
- ・ユニボイスについて【資料第3】

第3回ワーキング会議

令和4年1月25日(火) 16:00～16:30
ハイブリッド式/Zoom・支援センター

- ・ 表紙のアンケート結果
- ・ 地域生活あんしん拠点について
- ・ 小石川メンタルクリニックの小泉様からのご提案について
- ・ 地域活動支援センターについて
- ・ 障害福祉課・保健サービスセンターの紹介ページ
作成するかQRコードで対応するか
- ・ 専門部会当事者委員の天野様からの提案
- ・ 小石川メンタルのマップ掲載について
- ・ 職業センター伊藤様からのご意見
- ・ 社会資源チャートの確認

皆様からのアンケートの結果、表紙はこちらに決定しました。



地域生活あんしん拠点の掲載が決まりました。

MAP番号
00

専用支援機構

地域生活支援拠点

事業者名 本富士生活あんしん拠点/駒込生活あんしん拠点/
■成生活あんしん拠点 (大塚生活あんしん拠点を和4年10月開設予定)

身
知
精

4拠点共通

開 所 日 月～金曜日 (土曜、日曜、祝日、年末年始は休業)

開 所 時 間 午前10時～午後5時30分

各拠点の所在地、連絡先などは下記をご参照ください。

地域生活支援拠点

文京区本富士生活あんしん拠点 (文京区本富士地区地域生活支援拠点)

- 所 在 地 文京区本郷2丁目21番3号 青木ビル1階
- 電 話 番 号 03-3868-3033
- F A X 番 号 03-3868-3039
- メールアドレス mototujji@kyoten-bunkyo.jp
- 担 当 地 区 白山1丁目3・4・9・10・15、本郷1～7丁目、湯島1～4丁目、西片1丁目1～18・20、西片2丁目、向丘1丁目1～6・16～20、向丘2丁目1～10・11 (1・5)・13 (8・21)、弥生1～2丁目、根津1～2丁目

文京区駒込生活あんしん拠点 (文京区駒込地区地域生活支援拠点)

- 所 在 地 文京区千駄木5丁目37番16号 コア・ティー・ケー101号
- 電 話 番 号 03-5832-9720
- F A X 番 号 03-5832-9721
- メールアドレス komagome@kyoten-bunkyo.jp
- 担 当 地 区 白山1丁目23～29、向丘1丁目7～15、向丘2丁目11 (6～14)・12・13 (1～7)・14～39、千駄木1～5丁目、本駒込1丁目、本駒込2丁目1～8・9 (1～6、18～33)・12～28、本駒込3～5丁目、本駒込5丁目13～25

文京区富坂生活あんしん拠点 (文京区富坂地区地域生活支援拠点)

- 所 在 地 文京区千石1丁目15番5号 千石文化館ビル101号
- 電 話 番 号 03-5810-1535
- F A X 番 号 03-6912-1228
- メールアドレス tomisaka@kyoten-bunkyo.jp
- 担 当 地 区 後楽1～2丁目、春日1丁目、春日2丁目1～7・9～26、小石川1～4丁目、5丁目1～4・8～17・20～41、白山1丁目1・2・5～8・11～14・16～22・30～37、白山2～5丁目、千石1～4丁目、水道1丁目1・2・11・12、小日向4丁目1～2、大塚3丁目31～44、大塚4丁目1・2 (6～14)・3 (5～11)・4 (1～3)、西片1丁目19、本駒込2丁目9 (7～17)・10～11・29、本駒込6丁目1～12

地域生活支援拠点は、文京区在住の障害者のために、相談支援と地域づくりなどを行います。

「地域生活支援拠点」とは?

「地域生活支援拠点」は、障害者の高齢化・高齢化や親亡き後を見据え、障害者が住み慣れた地域で生活するために5つの機能を地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障害者やその家族の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築することを目指す機関です。拠点の地域連携調整員(コーディネーター)は、障害者及びその家族の相談に応じて、障害福祉サービス事業所・医療機関・区役所・障害者基幹相談支援センターなどを繋ぐ仕事をします。この事業は、文京区が社会福祉法人等に委託して実施します。

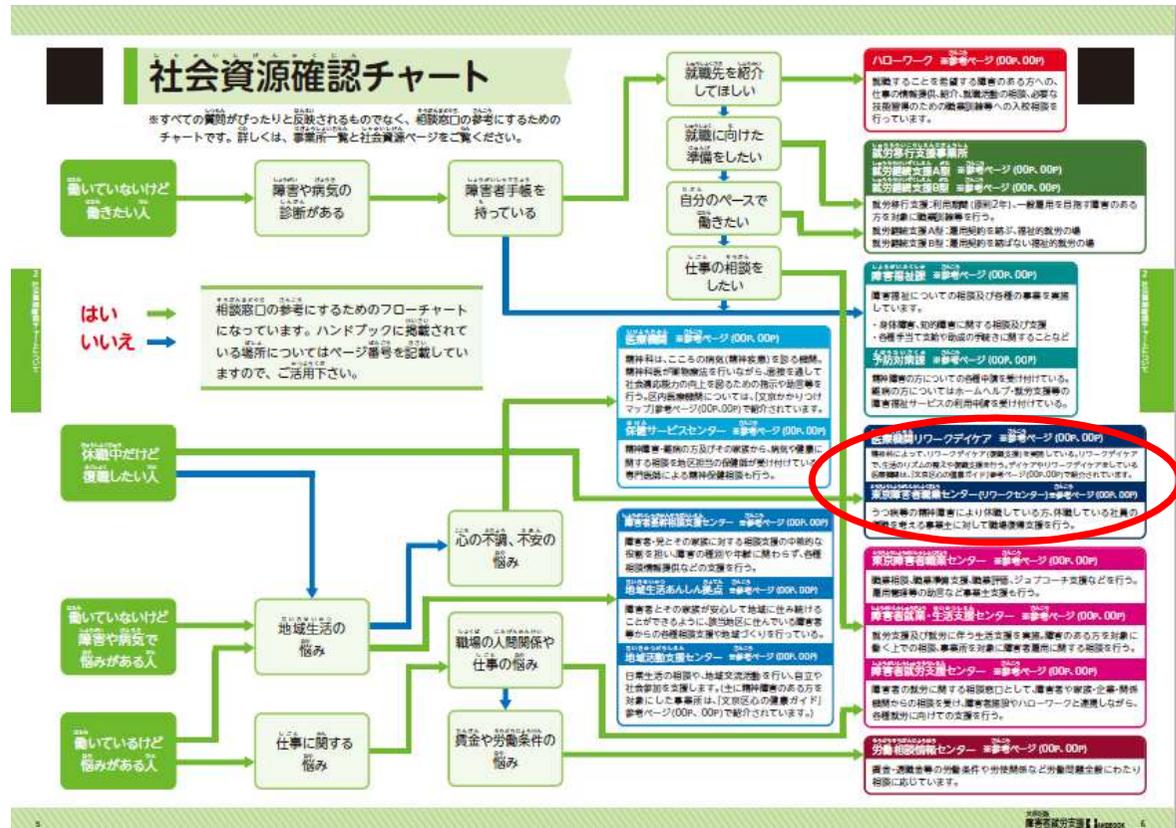
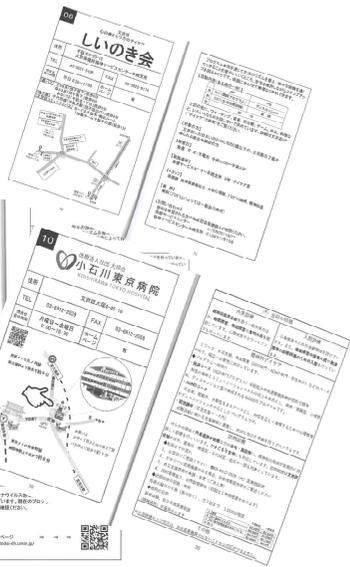
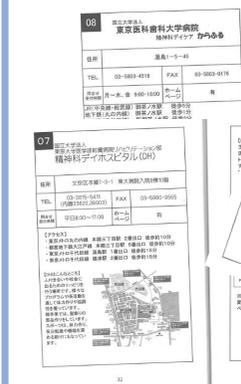
障害者等が住み慣れた地域で生活するために求められる

5つの機能

- ① **「相談」**
障害者及びその家族などの相談を受け、関係機関と連携しながら支援を行う機能
- ② **「緊急時の受入れ・対応」**
短期入所を活用し、障害者の状態変化や介護者の急病などの緊急時の受け入れや医療機関への連絡等の必要な支援を行う機能
- ③ **「体験の機会・場」**
地域移行支援や税元からの自立などに当たって、共同生活援助の利用や一人暮らしの体験の機会や場を提供する機能
- ④ **「専門的人材の確保・養成」**
医療的ケアが必要な障害者等や重度化した障害者等などに対して、専門的な対応ができる体制を確保し、専門的な対応ができる人材の養成を行う機能
- ⑤ **「地域の体制づくり」**
障害者が地域で住み続けられるように、地域の関係機関との連携体制を構築し支援する機能

※現在、文京区においては「①相談」と「⑤地域の体制づくり」の2つの機能の整備を推進しております。全ての機能の整備については、文京区障害者地域自立支援協議会において検討を進めていきます。

デイケア



地域活動支援センター



03 社会福祉法人 電通がひびく 文京地域生活支援センター あかり

TEL: 03-5678-2051 FAX: 03-5644-0266

04 特定非営利活動法人 エナジー本舗 エナジーハウス

TEL: 03-3228-6517 FAX: 03-3228-6518

05 公益財団法人 東京カリスの家 地域活動支援センターみん心の館

TEL: 03-5671-9991 FAX: 03-5660-6138

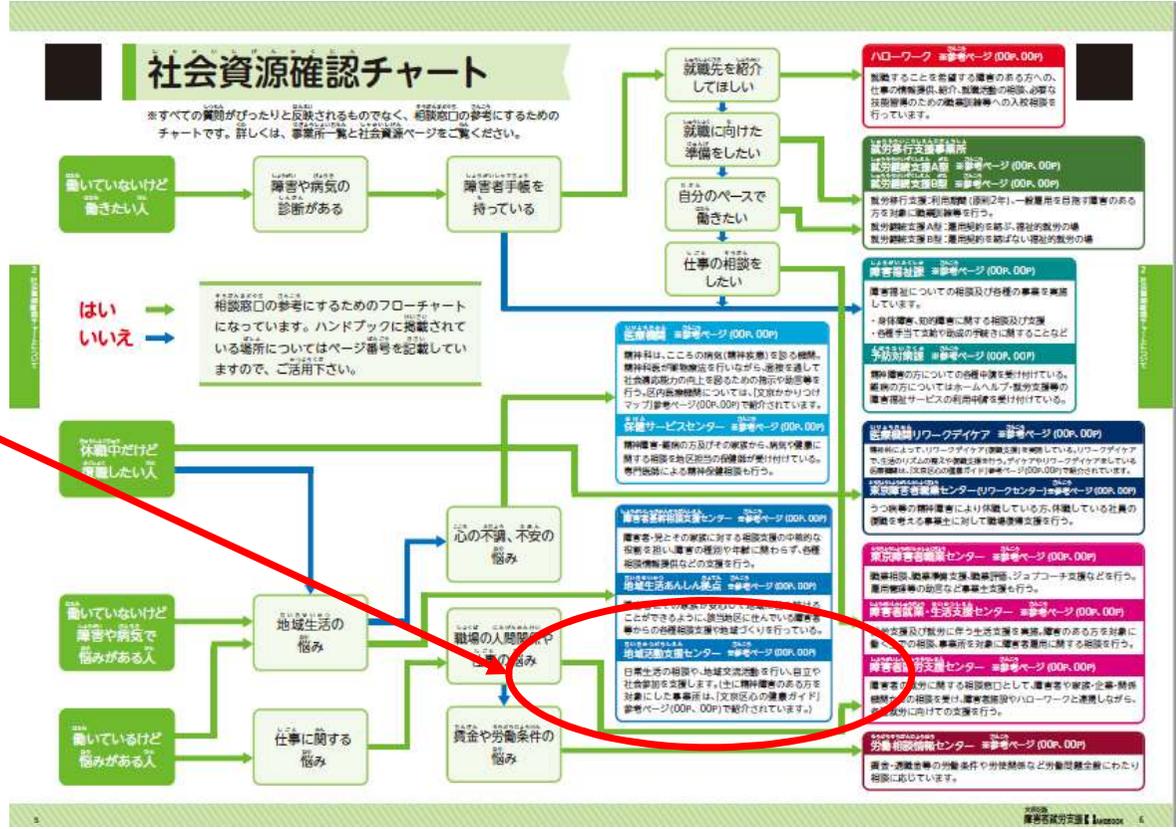
活用できる ハンドブック

文京 障害者福祉のてびき

文京 かがりつけマップ

文京区のおねがいをするための

2021年8月



活用できる ハンドブック



文の京 障害者福祉のてびき



障害のある方に対するサービスの内容と利用方法などを掲載しています。この手引きの内容は文京区ホームページでも見ることができます。

文京 かかりつけマップ



精神科だけでなく、区内の医療・福祉施設・薬局が掲載されています。文京の「かかりつけマップ」の最新情報は、文京区ホームページで検索することができます。

文京区心の健康ガイド



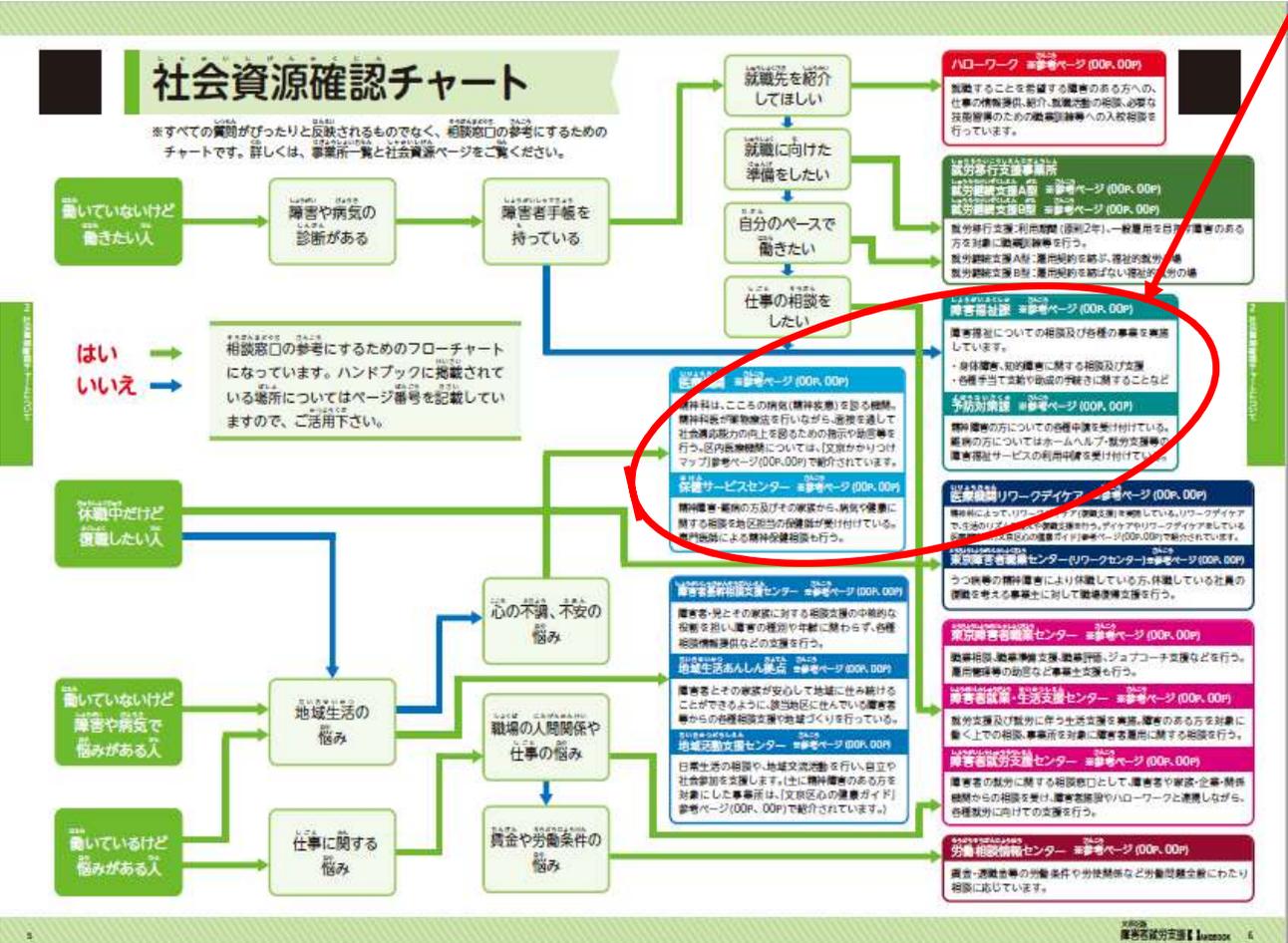
主に精神障害のある方が活用できる制度やサービス、事業所が紹介されている冊子となります。デイケアやリワークデイケア、地域活動支援センターなどの事業所も掲載されています。文京区心の健康ガイドを以て事業所を行っています。

紹介されている事業所

- | | |
|--------------------------------------|---------------------|
| (1) 文京区障害者基幹相談支援センター | (10) 小石川東病院 |
| (2) 青富士生活あんしん拠点 | (11) ホームいちよう |
| (3) 文京地域生活支援センターあかり | (12) 第2 ホームいちよう |
| (4) エナジーハウス | (13) 文京ホームアダンテ |
| (5) 地域活動支援センターみんなの楽園 | (14) 文京区障害者就労支援センター |
| (6) 介護サービスセンターしゆき会 | (15) 響杏荘西 |
| (7) 東京大学医学部附属病院 精神科
デイホスピタル (DPH) | (16) 響杏荘南 II |
| (8) 東京医科歯科大学医学部附属病院
精神科デイケアからるる | (17) 響杏荘南 III 日 |
| (9) 小石川メンタルクリニック
リワークデイケア | (18) アビーム |
| | (19) 響杏荘南 III 日分室 |

各ハンドブックでどんな事が
確認できるかの説明文を入れた。

障害福祉課・保健サービスセンター・予防対策課の案内は電話番号の記載とする



文京区社会資源マップ

障害福祉課・精神相談支援センター・保健サービスセンター

1 障害福祉課 4 障害者総合相談支援センター 6 保健サービスセンター 8 保健サービスセンター-東郷支所

ハローワーク・就労支援センター・職業センター

2 ハローワーク 3 障害者総合支援センター 7 東京障害者職業センター

就労継続支援A型

16 ペジシア 17 ワークプレイスあんさん

就労継続支援B型

18 アビム 19 区立小石川作業所 20 工業わかざり 21 ワークプレイスあんさん 22 区立大塚福祉作業所 23 ワークショップやまざり 24 らるる進学支援 25 総合企画II 26 総合企画三丁目 27 総合企画 28 チェ・リーフ

就労移行支援事業所

8 はーと・ピエ2 9 就労移行支援事業所ヘルプ 10 区立大塚福祉作業所 11 ヒューテック支援キャリアセンター 12 就労移行支援ショップ/アビム 13 サンプレッシング文京センター 14 総合企画三丁目作業所 15 総合企画三丁目作業所

主な支援学校

- ・東京都立文井養学校
- ・筑波大学附属大塚特別支援学校
- ・筑波大学附属大塚特別支援学校
- ・東京都立北特別支援学校(北区)
- ・東京都立特別支援学校 東大こども分教室
- ・東京都立王子特別支援学校(北区)

リワークデイケア

29 小石川メンタルクリニック

マップでは特別支援学校という事で統一

筑波大学理療科教員養成施設
Acupuncture and Physical Therapy Teacher Training School

ホーム お問い合わせ ENGLISH
文字の大きさ 最小 標準 拡大 色合い 標準 黄

ホーム 施設の概要 教育 研究活動・社会貢献 入試情報
理療臨床部

理療科教育の発展・充実に貢献し得る
優れた教育者や研究者の輩出を目指しております

筑波大学理療科教員養成施設は、はり、きゅう、あん摩・マッサージ指圧の教員を養成する施設です。

理療臨床部 鍼灸治療はこちら

理療臨床部からのお知らせ

お問い合わせ

小石川メンタルクリニックさんをMAP掲載する

MAP番号 7 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 事業者名 東京障害者職業センター

所在地 台東区東上野4-27-3 上野トーセイビル3階 開学/休業 ー
 電話 03-6673-3938 問合せ 8:45~17:00
 F A X 03-6673-3948 受付時間
 メール tokyo-ctr@jeed.go.jp U R L https://www.jeed.go.jp/location/chiki/tokyo/index.html
 最寄り駅 上野駅(JR線) location/chiki/tokyo/index.html

東京障害者職業センター

東京障害者職業センターは、ハローワークと連携し、障害者に対する就職及び職場適応の相談・支援、事業主に対する障害者雇用の相談・支援、関係機関に対する職業リハビリテーションの技術的助言・援助を行う専門機関です。

障害者へのサービス

- ・相談や各種検査、作業等を通じて、今後の就職や職場適応に向けた進め方を相談しています。
- ・就職や職場適応に向けて準備を整えるための職業準備支援を実施しています。

障害者と事業主 双方へのサービス

- ・職場に適応できるようにジョブコーチが定期的に一定期間職場を訪問し、支援を実施します。
- ・うつ病等により休職している精神障害者を対象に職場復帰に向けた支援（リワーク支援）を実施しています。

事業主へのサービス

- ・障害者の雇用計画や雇用管理に関する相談・支援を実施しています。
- ・障害者雇用に関する理解を深めていただくための雇用管理サポート講習会を実施しています。

関係機関へのサービス

- ・各支援機関の効率的な職業リハビリテーションサービス実施のための助言・援助を行っています。
- ・効果的な職業リハビリテーションサービスに必要な基礎的な知識・技術の習得のための就業支援基礎研修、より専門的・実践的な知識・技術習得のための就業支援実践研修を行っています。

※相談は予約制となっており、ご利用の際は事前にご連絡ください。
 ※リワーク支援のお問い合わせは「リワークセンター東京」(電話:03-5246-4881)までお願いします。



高 入れた方が良いのでは(高次脳機能障害)

職業センターでは高次脳機能障害の方のリワーク支援を行っているため、わかりやすく(高)を載せたい。支援センター・基幹・中ポツ等も載せた方が良いのではないか。

相談機関はいれる

MAP番号 3 事業者名 文京区障害者就労支援センター

所在地 文京区本郷4-15-14 文京区民センター1階 U R L https://www.city.bunkyo.lg.jp/hoken/shogai/shigoto/shiencenter.html

電話 03-5805-1600 FAX 03-5805-1601 メール dalhyo@bunkyo-shuroushien.jp

職業ガイダンスに
参加しませんか!!

毎月第1・3水曜日に文京区障害者就労支援センターのラウンジで開催しています。予約制になっておりますので、事前にお電話・FAX・メール・来所でお申し込み下さい。

就労支援センター登録情報

STEP 01 就労相談
- 就労に関する相談
- 職場で困りごとの相談
- キャリアに関する相談
- 履歴、メンタルヘルスに関する相談
- 転職、転職のご支援

STEP 02 就職準備支援
- 就労活動の支援
- 応募書類作成支援
- 自己啓発、面接練習、面接準備の支援
- 面接対策、面接体験
- 履歴書作成

STEP 03 就業(面接)
- 面接の練習
- 面接対策の伝え方について

STEP 04 職場定着支援
- 職場環境の研修
- 職場訪問
- キャリアに関する相談
- 職場での困りごと、悩み相談
- ストレス対策のアドバイス
- 職場生活の相談

職業ガイダンス(説明会)
セミナー形式、興味のある方の就労について、ご説明します。
職業の悩みや働き方について
働くための準備について
職業ガイダンスについて
職業ガイダンスについて

お申し込み(お電話・FAX・メール・来所)
職業ガイダンスへの参加は、事前のお申し込みが必要です。
お申し込み方法について
お申し込み方法について

職業ガイダンス(説明会)
セミナー形式、興味のある方の就労について、ご説明します。
職業の悩みや働き方について
働くための準備について
職業ガイダンスについて
職業ガイダンスについて

お申し込み(お電話・FAX・メール・来所)
職業ガイダンスへの参加は、事前のお申し込みが必要です。
お申し込み方法について
お申し込み方法について

職業ガイダンス(説明会)
セミナー形式、興味のある方の就労について、ご説明します。
職業の悩みや働き方について
働くための準備について
職業ガイダンスについて
職業ガイダンスについて

お申し込み(お電話・FAX・メール・来所)
職業ガイダンスへの参加は、事前のお申し込みが必要です。
お申し込み方法について
お申し込み方法について

身 知 精 難 高

- 身体障害
 - 知的障害
 - 精神障害
 - 難病
 - 高次脳機能障害
- この説明を各事業所の扉ページに入れる

就労移行支援事業

就労移行支援事業とは

対象者
一般就労等を希望し、知識・能力の向上、職業、職場定着を支援し、適性に応じた職場への就労が見込まれる65歳未満の方。

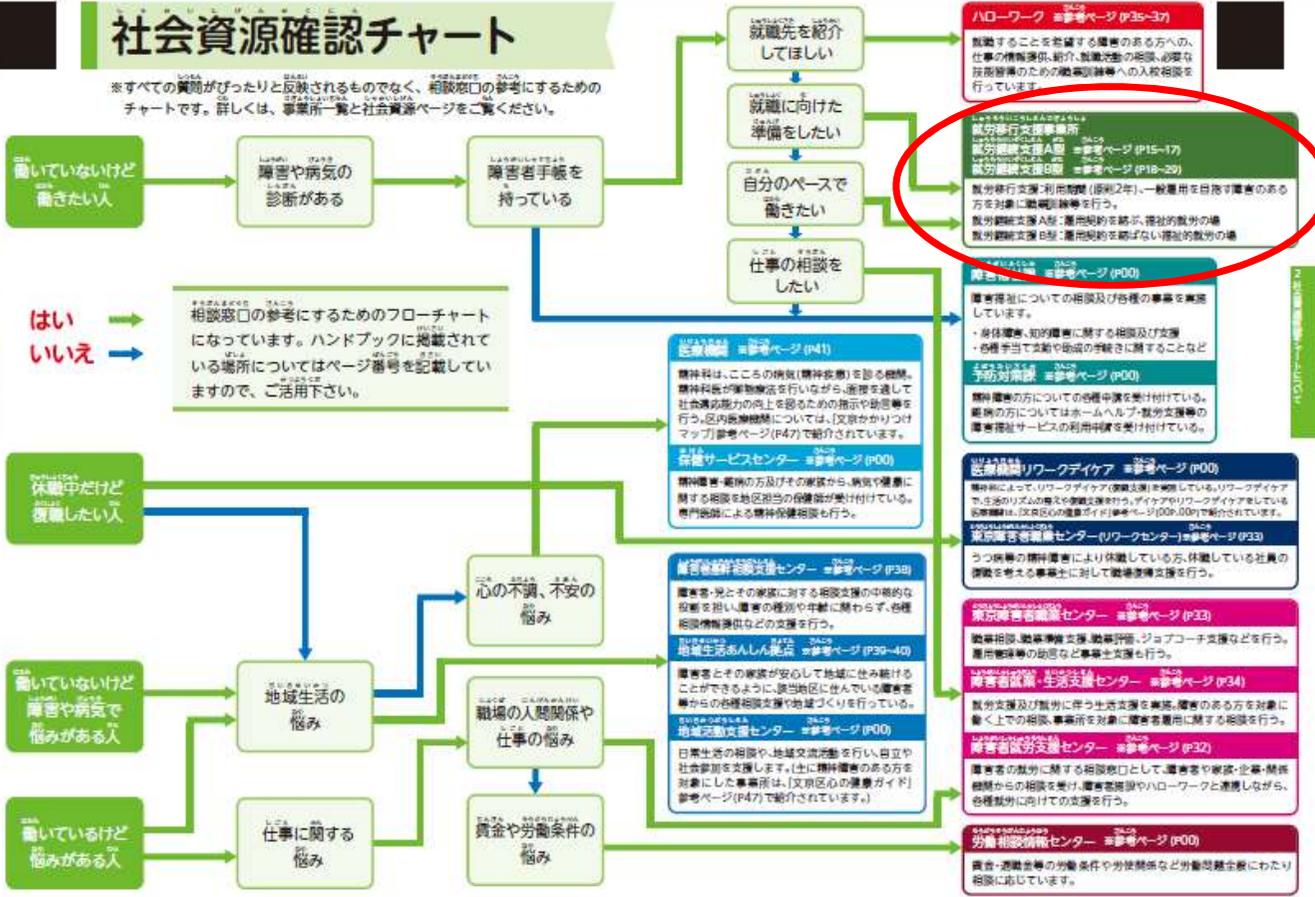
利用期間・年齢制限
標準利用期間：2年間(必要性が認められた場合に限り、最大1年間の更新可能)
年齢制限：65歳未満の方

主なサービス内容
- 生産活動、職場体験等の活動の機会の提供。
- 自力に必要な知識及び能力の向上のために必要な研修の実施。
- 作業活動による支援。
- その他、適性に応じた職場定着の支援。
- 就職後における職場への定着に必要な相談等の支援など。

事業者名	所在地・電話番号	主たる対象者	ページ
文京区立 大塚福祉作業所	〒112-0012 大塚4-50-1 電話：03-3946-5601	身体障害者 知的障害者	20
ローヒートピア2	〒112-0002 小石川4-4-5 電話：03-6801-8571	知的障害者	8
ペルーフ	〒112-0002 小石川5-4-1 瑞穂第一ビル1階 電話：03-5803-2424	身体障害者 知的障害者 精神障害者	9
JobBridge(株)田中	〒112-0004 後楽2-2-10 新堀ビル3階 電話：03-3868-2680	精神障害者	10
ヒューライフ 水戸橋キャリアセンター	〒113-0033 本郷2-4-7 水戸橋ビル3階 電話：03-5801-8930	身体障害者 知的障害者 精神障害者	11
前谷文庫三丁目 移行分室	〒113-0033 本郷3-27-1 中村ビル2階 電話：03-3868-3552	精神障害者	12
サンパルレジック 文京センター	〒113-0021 本郷3-20-3 晴園ビル11F 電話：03-5832-9618	精神障害者	13
atCP(株)トレ お家の水	〒113-0034 本郷3-31-15 若光ビル11F 電話：050-3645-0581	精神障害者 難病の方	14

社会資源確認チャート

※すべての質問がぴったりと反映されるものではなく、相談窓口の参考にするためのチャートです。詳しくは、事業所一覧と社会資源ページをご覧ください。



イメージ

- 就労移行支援事業所 ※参考ページ(P7~14)
- 就労移行支援: 利用期間(原則2年)、一般雇用を目指す障害のある方を対象に職業訓練を行う。
- 就労継続支援A型 ※参考ページ(P15~17)
- 就労継続支援A型: 雇用契約を結ぶ、福祉的就労の場
- 就労継続支援B型 ※参考ページ(P18~29)
- 就労継続支援B型: 雇用契約を結ばない福祉的就労の場

文京区版
障害者就労支援
HANDBOOK

文京区版
障害者就労支援
HANDBOOK

社会に向かって飛び立とう



もくじ

1 | はじめに

4

- 4 文京区地域自立支援協議会について
- 4 就労支援専門部会について
- 4 ハンドブックについて

2 | 社会資源確認チャートについて

5~6

3 | 就労移行支援事業

7~14

- 7 就労移行支援事業とは/事業一覧
- 8 は〜と・ピア2
- 9 ベルーフ
- 10 JoBridge飯田橋
- 11 ヒューライフ水道橋キャリアセンター
- 12 銀杏企画三丁目移行分室
- 13 サンヴィレッジ文京センター
- 14 atGPジョブトレお茶の水

4 | 就労継続支援A型事業

15~17

- 15 就労継続支援A型事業とは/事業一覧
- 16 ワークプレイスぶんぶん
- 17 ベジティア

5 | 就労継続支援B型事業

18~29

- 18 就労継続支援B型事業とは/事業一覧
- 19 アビーム
- 20 文京区立大塚福祉作業所
- 21 ワークプレイスぶんぶん
- 22 文京区立小石川福祉作業所
- 23 ワークショップやまどり

- 24 工房わかぎり
- 25 ふる里学舎本郷
- 26 銀杏企画Ⅱ
- 27 銀杏企画三丁目
- 28 銀杏企画
- 29 ティ・リーフ

6 | 就労定着支援事業

30

就労定着支援事業とは/事業一覧

7 | その他、就労の社会資源

31~37

- 31 就労と生活の社会資源等
- 32 文京区障害者就労支援センター
- 33 東京障害者職業センター
- 34 障害者就業・生活支援センターとは/東京都一覧
- 35-37 ハローワーク飯田橋

8 | 生活の社会資源

38~40

- 38 文京区障害者基幹相談支援センター
- 39-40 地域生活支援拠点

9 | 事例にご協力頂いた事業所

41~42

- 41 小石川メンタルクリニック
- 42 王子特別支援学校

10 | 社会資源相関図

43~44

11 | 社会資源MAP

45~46

12 | 活用できるハンドブックなど

47

- 47 文京こころのふれあいをすすめる会「心の健康ガイド」
- 47 文の京障害者福祉のてびき
- 47 かかりつけMAP（※仮）

13 | 事例

48～60

- 48 事例紹介/事業一覧
- 49-50 医療機関での就労支援・取り組み
- 51-52 特別支援学校での就労支援・取り組み
- 53-54 就労移行支援事業所での就労支援・取り組み
- 55-56 就労の経験
- 57-58 就労継続支援B型での就労支援・取り組み
- 59-60 障害者就労支援センターでの就労支援・取り組み

14 | 障害者雇用について

61

障害者雇用促進法/文京区中小企業障害者職業体験受入れ助成事業

15 | ハートフル工房とジョブ～る文京のご案内

62

16 | トヨタグループ株式会社

63～67

印刷・デザインのご協力

17 | おわりに

68

18 | 名簿

69



はじめに

文京区障害者地域自立支援協議会 就労支援部会は 2009 年より活動をしてきました。その中で障がいをお持ちの方、ご家族、支援者、企業の方々に幅広く利用いただけるガイドブックを作成したいと数年前から話をしておりました。

このガイドブックには社会資源確認チャートや社会資源相関図をはじめとする就労に関する様々な情報を掲載しております。また、この冊子を作成するにあたり、就労支援部会委員、現場のスタッフの方々とワーキンググループを結成し、原稿作成にご協力を頂きました。

構成・印刷には文京区にある特例子会社 トヨタグループ株式会社様に多大なるご協力を頂きました。このガイドブックの素敵な表紙もトヨタグループ社員の方のデザインです。

原稿をまとめるにあたっては就労支援部会の事務局である文京区障害者就労支援センターが尽力してくださいました。関わってくださったすべての皆様に御礼申し上げます。

このようにたくさんの方々の協力で仕上がったガイドブックが手に取られた皆様のお役に立てれば幸いです。

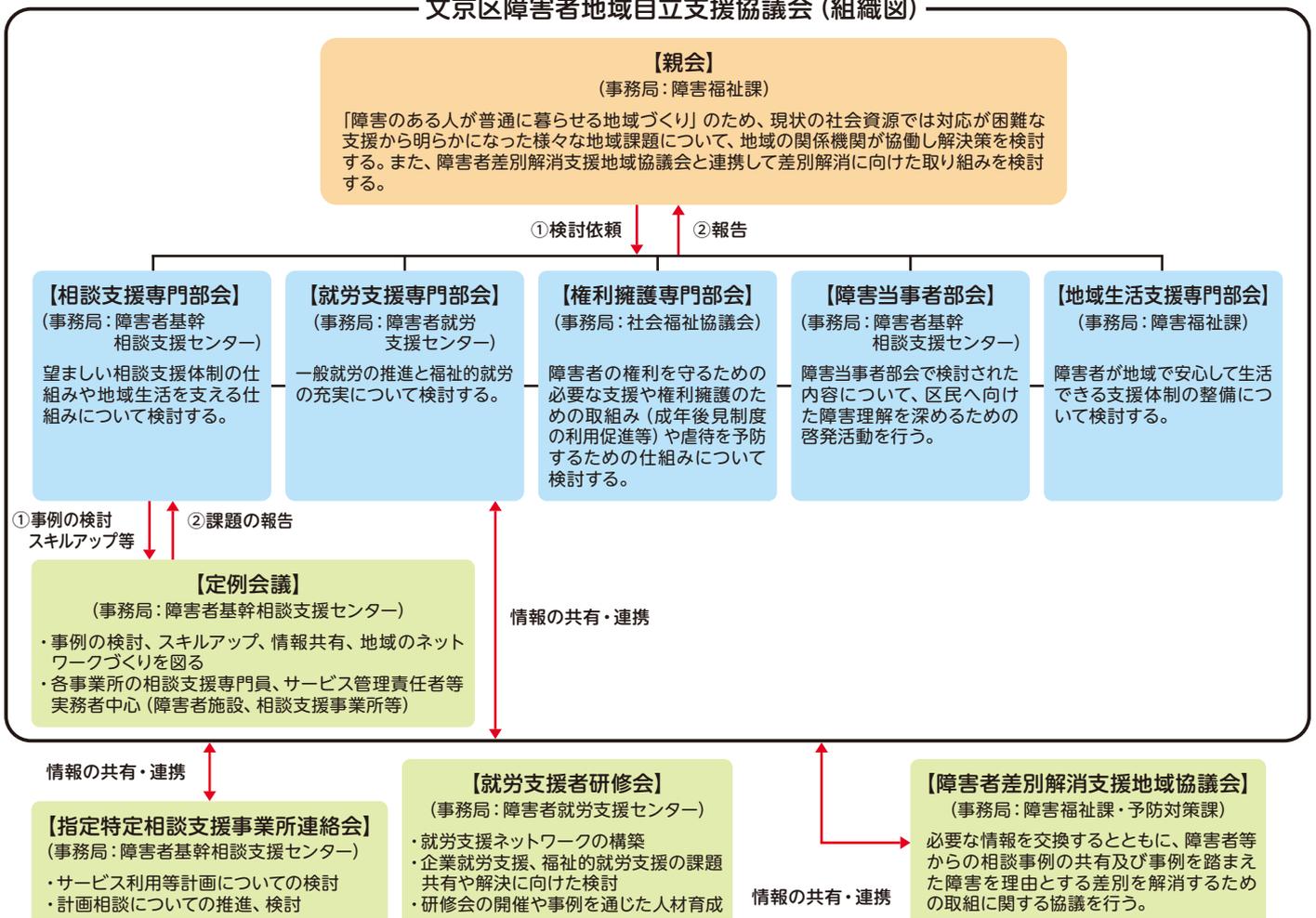
文京区障害者地域自立支援協議会 就労支援部会 部会長 瀬川 聖美

文京区障害者地域自立支援協議会

文京区では、障がいのある方が地域において自立した生活を営むことができるよう、相談支援体制や地域の障害福祉に関するシステム等について協議を行う場として、文京区障害者地域自立支援協議会を設置しています。委員は、学識経験者、精神科医師、障害者相談員、相談支援事業・障害福祉サービス事業関係者、区職員等から構成されています。

この協議会の下に、相談支援専門部会、就労支援専門部会、権利擁護専門部会、障害当事者部会、地域生活支援専門部会を設置し、支援体制等の協議を重ねています。

文京区障害者地域自立支援協議会（組織図）



社会資源確認チャート

※すべての質問がぴったりと反映されるものでなく、相談窓口の参考にするためのチャートです。詳しくは、事業所一覧と社会資源ページをご覧ください。

働いていないけど働きたい人

障害や病気の診断がある

障害者手帳を持っている

就職先を紹介してほしい

就職に向けた準備をしたい

自分のペースで働きたい

仕事の相談をしたい

ハローワーク ※参考ページ (P35~37)
就職することを希望する障害のある方への、仕事の情報提供、紹介、就職活動の相談、必要な技能習得のための職業訓練等への入校相談を行っています。

就労移行支援事業所
就労継続支援A型 ※参考ページ (P15~17)
就労継続支援B型 ※参考ページ (P18~29)
就労移行支援: 利用期間(原則2年)、一般雇用を目指す障害のある方を対象に職業訓練等を行う。
就労継続支援A型: 雇用契約を結ぶ、福祉的就労の場
就労継続支援B型: 雇用契約を結ばない福祉的就労の場

はい
いいえ

相談窓口の参考にするためのフローチャートになっています。ハンドブックに掲載されている場所についてはページ番号を記載しますので、ご活用下さい。

休職中だけど復職したい人

心の不調、不安の悩み

働いていないけど障害や病気で悩みがある人

地域生活の悩み

職場の人間関係や仕事の悩み

働いているけど悩みがある人

仕事に関する悩み

賃金や労働条件の悩み

医療機関 ※参考ページ (P41)
精神科は、こころの病気(精神疾患)を診る機関。精神科医が薬物療法を行いながら、面接を通して社会適応能力の向上を図るための指示や助言等を行う。区内医療機関については、「文京かかりつけマップ」参考ページ(P47)で紹介されています。

保健サービスセンター ※参考ページ (P00)
精神障害・難病の方及びその家族から、病気や健康に関する相談を地区担当の保健師が受け付けている。専門医師による精神保健相談も行う。

障害者基幹相談支援センター ※参考ページ (P38)
障害者・児とその家族に対する相談支援の中核的な役割を担い、障害の種別や年齢に関わらず、各種相談情報提供などの支援を行う。

地域生活あんしん拠点 ※参考ページ (P39~40)
障害者とその家族が安心して地域に住み続けることができるように、該当地区に住んでいる障害者等からの各種相談支援や地域づくりを行っている。

地域活動支援センター ※参考ページ (P00)
日常生活の相談や、地域交流活動を行い、自立や社会参加を支援します。(主に精神障害のある方を対象にした事業所は、「文京区心の健康ガイド」参考ページ(P47)で紹介されています。)

障害福祉課 ※参考ページ (P00)
障害福祉についての相談及び各種の事業を実施しています。
・身体障害、知的障害に関する相談及び支援
・各種手当て支給や助成の手続きに関する事など

予防対策課 ※参考ページ (P00)
精神障害の方についての各種申請を受け付けている。難病の方についてはホームヘルプ・就労支援等の障害福祉サービスの利用申請を受け付けている。

医療機関リワークデイケア ※参考ページ (P00)
精神科によって、リワークデイケア(復職支援)を実施している。リワークデイケアで、生活のリズムの整えや復職支援を行う。デイケアやリワークデイケアをしている医療機関は、「文京区心の健康ガイド」参考ページ(O0P、O0P)で紹介されています。
東京障害者職業センター(リワークセンター) ※参考ページ (P33)
うつ病等の精神障害により休職している方、休職している社員の復職を考える事業主に対して職場復帰支援を行う。

東京障害者職業センター ※参考ページ (P33)
職業相談、職業準備支援、職業評価、ジョブコーチ支援などを行う。雇用管理等の助言など事業主支援も行う。
障害者就業・生活支援センター ※参考ページ (P34)
就労支援及び就労に伴う生活支援を実施。障害のある方を対象に働く上での相談、事業所を対象に障害者雇用に関する相談を行う。

障害者就労支援センター ※参考ページ (P32)
障害者の就労に関する相談窓口として、障害者や家族・企業・関係機関からの相談を受け、障害者施設やハローワークと連携しながら、各種就労に向けての支援を行う。

労働相談情報センター ※参考ページ (P00)
賃金・退職金等の労働条件や労使関係など労働問題全般にわたり相談に応じています。

就労移行支援事業

就労移行支援事業とは

一般就労等(企業等への就労、在宅就業、起業)を希望し、知識・能力の向上、実習、職場探し等を通じ、適性に合った職場への就労等が見込まれる方に、一般就労等への移行に向けて、事業所内や企業における作業や実習、適性に合った職場探し、就労後の職場定着のための支援等を実施しています。通所によるサービスを原則としつつ、個別支援計画の進捗状況に応じ、職場訪問等によるサービスを組み合わせて支援をする事業です。

対象者

一般就労等を希望し、知識・能力の向上、実習、職場探し等を通じ、適性に合った職場への就労等が見込まれる65歳未満の方。

利用期間・年齢制限

標準利用期間：2年間※必要性が認められた場合に限り、最大1年間の更新可能
年齢制限：65歳未満の方

主なサービス内容

- 生産活動、職場体験等の活動の機会の提供。
- 就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練の実施。
- 求職活動による支援。
- その他、適性に応じた職場開拓の実施。
- 就職後における職場への定着に必要な相談等の支援など。

事業所名	所在地・電話番号	主たる対象者	ページ
文京区立 大塚福祉作業所	〒112-0012 大塚4-50-1 (電話：03-3946-5601)	身体障害者 知的障害者	20
は〜と・ピア2	〒112-0002 小石川4-4-5 (電話：03-6801-8571)	知的障害者	8
ベルーフ	〒112-0002 小石川5-4-1 瑞穂第一ビル9階 (電話：03-5803-2424)	身体障害者 知的障害者 精神障害者	9
JoBridge飯田橋	〒112-0004 後楽2-2-10 松屋ビル8階 (電話：03-3868-2680)	精神障害者	10
ヒューライフ 水道橋キャリアセンター	〒113-0033 本郷2-4-7 大成堂ビル3階 (電話：03-6801-8930)	身体障害者 知的障害者 精神障害者	11
銀杏企画三丁目 移行分室	〒113-0033 本郷3-37-1 中村ビル2階 (電話：03-3868-3552)	精神障害者	12
サンヴィレッジ 文京センター	〒113-0021 本駒込3-20-3 講談社FSビル7階 (電話：03-5832-9618)	精神障害者	13
atGPジョブトレ お茶の水	〒113-0034 湯島2-31-15 和光湯島ビル7階 (電話：050-3645-0581)	精神障害者 難病の方	14

MAP番号

8

事業者名 は〜と・ピア2

所在地 文京区小石川4-4-5

電話 03-6801-8571

FAX 03-6801-8581

メール heartpia2@enjunokai.com

最寄り駅 茗荷谷駅(東京メトロ丸ノ内線) 小石川4丁目(都営バス)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ
受付時間 8:30~17:00

URL http://www.enjunokai.com/

就労移行支援事業



ホームページ



「えんむすび」の店舗にて、中華弁当を販売しています。簡単な調理の下ごしらえ、米の計量、米研ぎ、配達、店舗の掃除などを行います。他には、企業などから受託した軽作業にも取り組んでいます。

働くうえで必要な、あいさつ、身だしなみ、時間管理、コミュニケーション力や働くことへの意欲や責任感が持てるよう支援します。

基本的な考え方

一人ひとりの備わった力を尊重し関係者が協同して「はたらく力」を獲得していけるよう支援します。

「ハローワーク」「文京区障害者就労支援センター」「都発達障害者支援センター」などの関係機関との綿密な連携を図ります。

障害のある人たちが安心して働くための職場開拓や福祉的就労の場を含めた新たな職場づくりに積極的に取り組みます。

一日の流れ

9:00	通所
9:30	えんむすび下ごしらえ
10:15	軽作業など
11:00	えんむすび配達・米研ぎなど
12:30	昼食休憩
13:30	軽作業など
15:30	終礼

MAP番号

9

事業者名 就労移行支援事業所ベルーフ

所在地 〒112-0002 東京都文京区小石川5-4-1 瑞穂ビル9階
 電話 03-5803-2424
 F A X 03-5803-2425
 メール info@beruf.xyz
 最寄り駅 茗荷谷駅(東京メトロ丸ノ内線) 小日向四丁目(都営バス都02都02乙)

見学/体験 見学○/体験○(リモート対応あり)
 問合せ受付時間 9:00~16:00(月~金)
 U R L http://beruf.xyz/

就労移行支援事業

就労定着支援事業



ホームページ



◆ベルーフはドイツ語 Berufで専門職と云う意味です

安定して長く働くために就労移行のベルーフは専門職を目指しています。仕事はプログラマー・SE・Webデザイナー・IT専門事務職・データサイエンティスト等、IT技能の職種です。

◆IT専門職に就くための教育研修を行っています

ビジネス実務に関わっているプロのインストラクターが初心者からキャリアアップの方まで幅広く対応します。業務の原則のマスターで、仕事をきちんと遂行できる力をつけます。

IT系

- ・プログラミング
- ・Webデザイン
- ・データサイエンス

(全10研修)

ビジネス系

- ・ビジネスパーソン
- ・インストラクション
- ・思考力研修

(全8研修)

セルフコントロール系

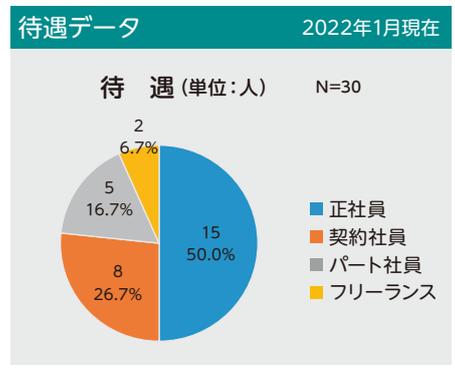
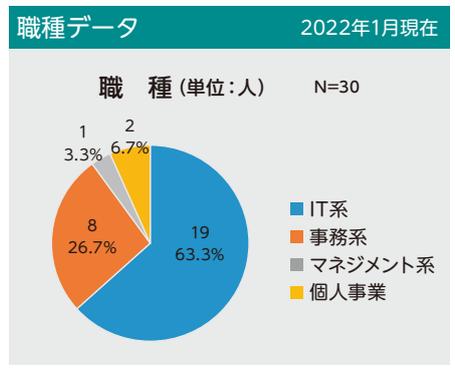
- ・認知行動研修
- ・マインドフルネス
- ・リラクセス

(全6研修)



◆就労分野・待遇のこれまでの実績データです

30名中離職は5名と継続率83%をキープ。Covid-19流行後も、仕事内容に変動が少なく、テレワークも交えながら就労を継続しています。



◆仕事と生活と遊びを楽しむ人生を、目指してみませんか

働くことは、世の中への役立ちを自ら創り出すことです。就労した卒業生の多くは、「仕事は大変だけど、楽しい」と語ります。そんな仕事をしてみたい方、お気軽にご相談ください。

3 就労移行支援事業

所在地 文京区後楽2-2-10 松屋ビル8階

電話 03-3868-2680

FAX 03-3868-2682

メール info@giuri.jp

最寄り駅 飯田橋駅(総武線・大江戸線・有楽町線・東西線・南北線)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ受付時間 9:00~17:30 (日・祝除く)

URL https://giuri.jp

就労移行支援事業



ホームページ



ジョブリッジ飯田橋は、精神障害や発達障害を患った方がトレーニングセンターへ通いながら、よりよい就職・再就職を目指す就労移行支援サービスです。利用は登録制となっております。まずはお問い合わせフォームまたは電話にてご利用に関してお気軽にご連絡ください。



ジョブリッジ飯田橋では、「確かな人との関わり方」を身につけることで、誰もがもっている自分で生み出す力、困難を乗り越える力を引きだします。プログラムは心理面の負荷を弱から強、また易しいものから少しずつ難易度が上がっていきます。個別、グループ、全体でプログラムを実施することが可能です。

専門家による特性に合わせた豊富なメンタル&ビジネスプログラムを提供しています。

【プログラムの例】

- ・ 疾病理解、自己受容、疾病対処、セルフケア
- ・ 自己表現法、社会的スキル訓練、傾聴&共感訓練
- ・ 認知行動療法、元気回復行動計画、ビジネススキル



利用者に適した望む働き方を提供し、就労継続率100%を実現しております。また、入社後の職場定着支援があるので安心して働くことが可能です

※就労継続率=(就労後6か月時点での就労継続人数) / (6か月後に連絡がついた人数)

就職・実習先企業 (一部掲載)

- ・ 株式会社朝日新聞
- ・ マイナビ
- ・ ソフトバンク
- ・ 国家公務員共済組合連合会
- ・ 認定 NPO 法人フローレンス
- ・ プルデンシャル生命保険
- ・ NTT ファシリティーズ
- ・ Zoff
- ・ PwC Japan

MAP番号

11

事業者名 **「ヒューライフ 水道橋キャリアセンター」**

所在地 〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-7 大成堂ビル3階
 電話 03-6801-8930
 F A X 03-6801-8940
 メール info@hulife.co.jp
 最寄り駅 御茶ノ水駅 水道橋駅

見学/体験 見学○/体験○
 問合せ 受付時間 10:00~17:00
 U R L https://hulife-career.com/

就労移行支援事業



ホームページ



“働きたい”あなたの想いを実現させる就労移行支援 / 就労定着支援事業所です。就職に向けた準備や訓練ができるだけでなく、あなたを様々な形で支援いたします。場所は御茶ノ水駅と水道橋駅など四つの駅から利便が良く通いやすいところにあります。

3 就労移行支援事業



あなたの“働く”を
 応援します!



利用者



“伴走型支援”のイメージ

支援者



ヒューライフ室内

【ヒューライフ就労移行支援事業所の特徴】

- ・ 伴走型の個別支援を行っており、その都度、あなたに合った支援内容を考えて作成して、あなたの本来の能力を探して、就労に結びつけます。
- ・ MOS資格を初め様々な資格の取得の支援をいたします。
- ・ 就労実績が大変高く、過去の訓練生の就労先は、経理職を初め、IT会社、官公庁や市役所、介護職、アニメーション会社、ホテル、航空会社など、多方面に渡ります。
- ・ 就労だけでなく、あなたの街の行政 / 福祉サービスとも結びつく地域密着型で、あなたの生活を支援します。

あなたへのメッセージ



「とりあえず、悩みだけでも聞いて欲しい。」「何から初めて良いのかわからない。」という方も大歓迎です。困ったことがあれば、まずはお話からでもお伺います。お気軽にご連絡ください。あなたのお力になれることが喜びの、そんな優しいスタッフばかりです。

電話番号 03-6801-8930



所在地 文京区本郷3-37-1 中村ビル2階
 電話 03-3868-3871
 F A X 03-3868-3552
 メール ichou.ikou@hongounomori.com
 最寄り駅 本郷三丁目駅(都営大江戸線・東京メトロ丸の内線)

見学/体験 見学○/体験○
 問合せ 受付時間 10:00~17:00 (平日のみ)
 U R L https://hongounomori.com/

就労移行支援事業

社会福祉法人 本郷の森には、銀杏企画・銀杏企画Ⅱ・銀杏企画三丁目・銀杏企画三丁目就労移行分室があり、精神障がいのある方の「働きたい気持ち」を応援していきます。



ホームページ



銀杏企画三丁目移行分室は、2年間で一般就労等を目指す就労移行支援事業所です。対象となるのは、以下の条件を満たしている方になります。

- 2年以内に就職したい気持ちが強い方
- 生活リズムが安定しており、週4日程度通える方
- 主治医や支援者から推薦を受けている65歳未満の方

新型コロナウイルス
感染症対策を徹底し、
予防に努めています



プログラムの例

- 就職セミナー／ビジネスマナー
 - ・身だしなみ、報連相、履歴書作成、面接準備等
- PC教室
 - ・Word, Excel, PowerPoint, Zoom, Gmail
- 服薬／症状自己管理モジュール
 - ・服薬継続の大切さを知る
 - ・症状を自分で管理する方法を学ぶ
- SST (社会生活スキルトレーニング)
 - ・職場や日常生活でのコミュニケーションの練習
- 軽作業
 - ・DM封入封緘、宛名シール貼り、印刷、丁合等

特色

1年定着率が約98%

少人数でアットホーム

リフレッシュ行事がある

グループ活動が充実

就職後も同じ支援体制

移行分室では随時見学や体験参加を受け入れています。ご興味のある方は支援者にご相談の上、ご連絡ください。

☎03-3868-3871 / 03-3868-3552
 担当：石田・石塚

所在地 文京区本駒込3-20-3 講談社FSビル7階

電話 03-5832-9618

FAX 03-5832-9619

メール bunkyou@sun-village.net

最寄り駅 本駒込駅(東京メトロ南北線) 白山駅(都営三田線)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ
受付時間 9:00~17:00URL <http://sun-village.net/>

就労移行支援事業



ホームページ



障害をお持ちの方が一般企業で働くために必要な知識やマナーを学んでいただく場所です。障害手帳の有無に関わらず、医師の診断や自治体の判断で就職に困難が認められる方もご利用いただけます。



働く準備

- ・社会人に求められる基本的なスキルや心構えなどが学べます。(パソコン講座、ビジネスマナー講座等)
- ・生活リズムを整え、安定して働ける準備をします。(セルフケア講座、コミュニケーション講座など)

適職を見つける

職場見学や職場実習を通して、自分に合った仕事を探すお手伝いをしています。

就職活動

求人検索・応募書類作成・面接練習などを行います。採用面接にスタッフが同行し一緒に就職活動を進め、就職後も6か月間職場定着をサポートしています。



コロナ禍で、ウェブ面接・在宅勤務の仕事が増えています。接続方法、在宅⇔会社とのやり取りなどオンラインでの仕事の進め方も学べます。

在宅で訓練する際は、パソコン・Wi-Fiを無料でお貸しします。

自宅にパソコンがない方も心配ございません。

MAP番号

15

事業者名 atGPジョブトレお茶の水

所在地 〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-15 和光湯島ビル7階
 電話 050-3645-0581
 FAX 03-3868-2951
 メール jobtra.ochanomizu@generalpartners.co.jp
 最寄り駅 湯島駅(千代田線) 本郷三丁目駅(丸の内線・都営大江戸線) 御茶ノ水駅(JR線)

見学/体験 見学○/体験○
 問合せ受付時間 9:30~18:00 (日・祝除く)
 URL https://www.atgp.jp/training/access/ochanomizu/

就労移行支援事業

就労定着支援事業



ホームページ



atGPジョブトレお茶の水では、「**統合失調症スペクトラム専門コース**」「**難病専門コース**」を設け、独自の研修を行っています。ご自身の症状について理解を深め、長く働き続けるためのコツを身に着けることや、PCのスキルを上げることに加え、就職支援にも力を入れており、事業所全体で、定員 20 名の事業所で毎年 10 名以上の方が就職されています！就職後の定着率も 90 パーセント以上です！

3 就労移行支援事業



② 疲れやすさ

【原因1】 脳に許容範囲以上の情報が入り続けてしまう

統合失調症でない人よりも少ない情報量で負担を感じる

脳の容量がいっぱいなのに、情報が入り続けてしまう



脳に入ってきた情報をうまく取舍選択(フィルタリング)できないことにより、必要な情報と関係のないものが脳にあふれてしまう
 【例】周囲の物音、光など日常の刺激に敏感になる

脳への大きな負担 → 疲れやすくなる



▲ 統合失調症コース専門の研修の一部



体調悪化の前兆を知る

引き金 体調悪化のきっかけとなる出来事や状況

早期警告サイン

早めに出てくる体調悪化のサイン
 支援者に相談して自己対処できる状態

注意サイン

支援者とともに対処する状態

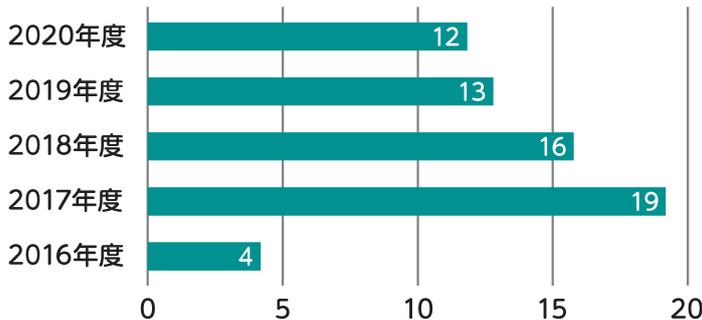
自分では対処できない状態

危険サイン



▲ 難病コース専門の研修の一部

就職者



全体での
半年後定着率
91%

現時点全体
での定着率
78%

▲ 就職実績 ※2016年開設～現在

就労継続支援A型事業（雇用型）

就労継続支援A型事業とは

一般就労等（企業等への就労、在宅就業、起業）が困難であり、雇用契約に基づく就労が可能である方に対して、雇用契約の締結等による就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練等の支援を行います。

対象者

障害を抱えているが、継続的に就労することが可能で、利用開始時に65歳未満の方。

- 移行支援事業を利用したが、企業等の雇用に結びつかなかった方。
- 特別支援学校を卒業して就職活動をおこなったが、企業等の雇用に結びつかなかった方。
- 就労経験のある方で、現在雇用関係の状態にない方。

利用期間・年齢制限

利用期間：制限なし
年齢制限：65歳未満の方

主なサービス内容

通所により、雇用契約に基づく就労の機会を提供するとともに、一般就労に必要な知識・能力が高まった者に対しては一般就労への移行に向けての支援を行います。

事業所名	所在地・電話番号	主たる対象者	ページ
ワークプレイス ぶんぶん	〒112-0012 小日向2-16-15 (電話：03-5940-2822)	身体障害者 知的障害者 精神障害者	00
ベジティア	〒113-0033 本郷1-10-14 加奈利屋館ビル1階 (電話：03-6240-0580)	身体障害者 知的障害者 精神障害者	00

MAP番号

17

事業者名 ワークプレイスぶんぶん(A型)



所在地 文京区小日向2-16-15

電話 03-5940-2822

FAX 03-5940-2823

メール info@team-lien.com

最寄り駅 江戸川橋駅4番出口より徒歩4分(東京メトロ有楽町線)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ受付時間 9:00~17:00

URL https://team-lien.com

就労継続支援A型事業

企業等に就労することが困難な障害のある方に対して雇用契約に基づき就労の場を提供しています。東京都の最低賃金を保障します。



ホームページ

4 就労継続支援A型事業



ワークプレイスぶんぶんの就労継続支援A型は清掃のお仕事をメインに行っています。清掃手順、清掃道具の使い方などの清掃技術の習得を支援するとともに仕事をする上で必要なマナー、ルール、身だしなみ等の習得も支援しています。仕事だけでなく、自治会・学習会を通して時事問題などへの学びを深める機会を提供しています。暑気払い、忘年会では日頃の業務の疲れをいやし仲間との親睦を深めています。

活動内容

文京総合福祉センターの各フロアの清掃を行います。



外部清掃

近隣の福祉施設や企業のショールームの清掃を請け負っています。



- ・利用時間：原則9～16時（勤務内容により異なります）
 - ・利用定員：10名
 - ・勤務状況により社会保険加入・ユニフォーム貸与（規定枚数）
 - ・交通費支給（上限あり）
- ※詳細はお問合せください。

MAP番号

16

事業者名 **ベジティア**

所在地 文京区本郷1-10-14 加奈利屋館ビル1階
 電話 03-6240-0580
 F A X 03-6240-0450
 メール info@vege-tea.co.jp
 最寄り駅 水道橋駅 (都営三田線)

見学/体験 見学○/体験×
 問合せ 受付時間 10:00~17:00 (月~土)
 U R L https://vege-tea.co.jp/

就労継続支援A型事業



ホームページ



私共は障がい者の就労支援を行うNPO法人です
 福祉サービス事業の中で一番就労に近い位置づけの事業であり、通所されている障がい者の方たちを最低賃金以上で雇用しております



利用時間

10:00~17:00 月~土 (祝日営業)

事業内容

軽作業

毎回違う作業をこなして各自の集中力を高める訓練を心がけています。
 (封入作業、シール貼り、袋詰め、組立作業など)

研磨作業

医療用のメス・はさみなどを、手先が器用な利用者さんを中心に研磨職人を育てています。

施設外就労

地元の協力企業様に出向き、一般就労と同じ作業を行います。また、熟練度に応じて雇用を検討していただいております。

2022年1月
GON BURGER オープン!



実践的な業務を請負い、作業することで障がい者の人たちが自信を持って働くためのきっかけ作りとなります。お気軽にお問い合わせください!

就労継続支援B型事業（非雇用型）

就労継続支援B型事業とは

一般就労等（企業等への就労、在宅就業、起業）が困難である方に対して、就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練、その他の必要な支援を行います。

対象者

- 就労経験のある障害のある方で、年齢や体力面で一般企業に雇用されることが困難となっているが、就労の機会等を通じ、生産活動にかかる知識・能力の向上や維持が期待される方。
- 障害があり50歳に達している方や、障害基礎年金1級受給者の方。
- 上記に該当しない方であっても、就労移行支援事業等によるアセスメントにより、就労面にかかる課題等の把握が行われている方。

利用期間・年齢制限

利用期間：制限なし
年齢制限：無し

主なサービス内容

通所により、就労や生産活動の機会を提供（雇用契約を結ばない）するとともに、一般就労に必要な知識・能力が高まった者に対して一般就労への移行支援を行います。

工賃の水準

- 平均工賃が月額3000円程度を上回ることを事業者指定要件とする。
- 事業者は、平均工賃の目標水準を設定し、実績と併せて知事へ報告する。

事業所名	所在地・電話番号	主たる対象者	ページ
アビーム	〒112-0011 千石4-37-4 ウィスタリア千石1階 (電話：03-3945-2195)	精神障害者	19
文京区 大塚福祉作業所	〒112-0012 大塚4-50-1 (電話：03-3946-5601)	身体障害者 知的障害者	20
ワークプレイス ぶんぶん	〒112-0006 小日向2-16-15 (電話：03-5940-2822)	身体障害者 知的障害者 精神障害者	21
文京区立 小石川福祉作業所	〒112-0002 小石川3-30-6 (電話：03-3811-1431)	身体障害者 知的障害者	22
ワークショップやまどり	〒113-0032 弥生2-9-6 (電話：03-3812-3700)	身体障害者 知的障害者 精神障害者	23
工房わかざり	〒112-0003 春日2-19-3 北原ビル3階 (電話：03-3812-3417)	身体障害者 知的障害者 精神障害者	24
ふる里学舎本郷	〒113-0033 本郷2-21-7 (電話：03-5803-2333)	知的障害者	25
銀杏企画Ⅱ	〒113-0033 本郷3-16-4 本郷天理ビル3階 (電話：03-5684-0999)	精神障害者	26
銀杏企画三丁目	〒113-0033 本郷3-29-6 カリテス佐々木2階 (電話：03-5684-1016)	精神障害者	27
銀杏企画	〒113-0033 本郷5-25-8 香川ビル (電話：03-5684-0991)	精神障害者	28
ティ・リーフ	〒113-0021 本駒込2-27-10 本駒込S1ビル3階 (電話：03-5319-1520)	身体障害者 知的障害者 精神障害者	29

MAP番号

18

事業者名 **abeam (アビーム)**

所在地 文京区千石4-37-4 ウィスタリア千石1階
 電話 03-3945-2195
 F A X 03-3943-0652
 メール abeam@asebikai.com
 最寄り駅 千石駅 (都営三田線徒歩5分)

見学/体験 見学○/体験○
 問合せ 10:00~16:00
 受付時間
 U R L <http://www.asebikai.com/>

就労継続支援B型事業



ホームページ



アビームは印刷に関わる仕事を中心に活動している事業所です。
 外来通院を続けながら「働きたい」「自分の力を発揮したい」「新しいスキルを身につけたい」などの意欲をお持ちの方を対象としています。お一人お一人の状況に応じながら、通所の日数、時間、作業内容を決めて仕事を行っています。

作業内容

制作…印刷の版下作成、校正、名刺やハガキなどの印刷。
 営業…電話対応、見積書・請求書などの書類作成や納品、来客対応。
 総務…主に軽作業、ハウスクリーニング、オリジナル製品づくり、パソコン回収など様々な作業を受注して行っています。



リボンを切ったり…

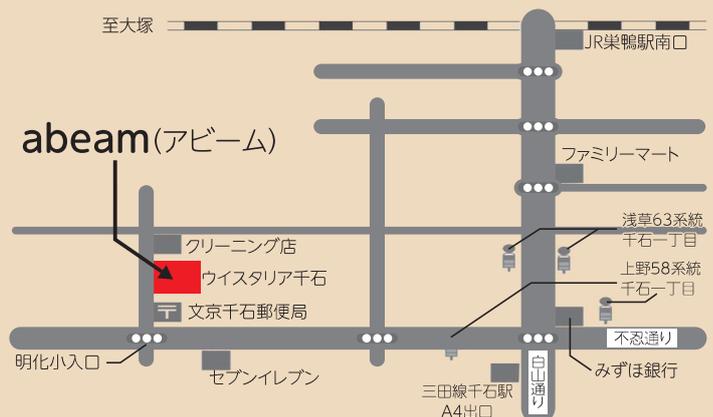


名刺カットもやっています!



様々な作業を行っています!

「人と接するのが楽しくなりました」
 「メリハリのある毎日を送れるようになりました」
 「電話応対も頑張っています!!」
 「パソコンのスキルが上がった!!」



MAP番号

22

事業者名 文京区立大塚福祉作業所

所在地 文京区大塚4-50-1

電話 03-3946-5601

F A X 03-3946-2667

メー ル fg.otsuka@yukeikai.jp

最寄り駅 新大塚駅(東京メトロ丸ノ内線)

見学/体験 見学○/体験○

問 合 せ 9:00~16:00
受 付 時 間U R L <http://www.fg-yukeikai.net>

就労継続支援B型事業

就労移行支援事業



文京区立大塚福祉作業所は、文京区が設置し、社会福祉法人佑啓会が受託運営を行っている事業所です。「体験と感動が可能性を育む」を理念とし、就労支援、社会性の向上、安心して通える居場所作りなど、一人一人のニーズに寄り添った支援を行っています。

※対象者は、原則文京区在住の方となります。



ホームページ

5 就労継続支援B型事業

活動内容

● 一般企業等からの受注作業

(広告チラシへの注文書入れ、折り、封入、糊付け、シール貼りなど)

※取引業者は多数あり、作業が途切れる事はほとんどありません。

● 余暇活動

(日帰り旅行、一泊旅行、お祭り、クラブ活動など)

● 就労支援

(就労スキル訓練、求職活動、関係機関との連絡調整など)

営業日及び営業時間

- 月曜日から金曜日(土日・祝祭日は休業日) 9:00~16:00



玄関



事務所



会議室



作業室



更衣室

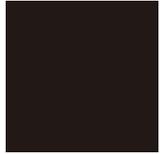


食堂

MAP番号

21

事業者名 ワークプレイスぶんぶん(B型)



所在地 文京区小日向2-16-15

電話 03-5940-2822

FAX 03-5940-2823

メール info@team-lien.com

最寄り駅 江戸川橋駅 4番出口より徒歩4分 (東京メトロ有楽町線)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ受付時間 9:00~17:00

URL https://team-lien.com

就労継続支援B型事業

企業等に就労することが困難な障害のある方に対して就労の場を提供しています。



ホームページ

5 就労継続支援B型事業

利用時間: 9~16時 利用定員: 10名



ワークプレイスぶんぶんの就労継続支援 B 型は「好きなこと、得意なことを仕事に」をテーマに①販売業務 ②受注作業業務 ③館内整備業務の3つのお仕事を行っています。

毎月月末には自治会・学習会を開き日々の生活の中の困りごとや様々な社会問題を身近に考える機会を提供しています。暑気払い・忘年会など親睦を深める活動も年に数回行っています。

①販売業務

- ・カフェ BUNBUN
 - ・シビックセンター 13 階「ふくしのお店」
 - ・外部販売 (キッチンカー販売)
- それぞれの販売場所で接客のや店舗清掃、商品陳列などの業務を行います。



②受注作業業務

封入、計量、ラベル貼り、食品パッキングなど様々な作業を受注しています。自助具などを活用することで取り組める工程数を増やしています。



③館内整備業務

館内のゴミ回収とゴミ捨て、シュレッダー回収、スポット清掃などを行います。



MAP番号

19

事業者名 文京区小石川福祉作業所

所在地 文京区小石川3-30-6

電話 03-3811-1431

FAX 03-5689-4523

メール fg.koishikawa@yukeikai.jp

最寄り駅 後楽園駅(東京メトロ丸ノ内線)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ受付時間 9:00~16:00

URL https://www.fg-yukeikai.net

就労継続支援B型事業



ホームページ



文京区立小石川福祉作業所は、文京区が設置し、社会福祉法人佑啓会が受託運営を行っている事業所です。「体験と感動が可能性を育む」を理念とし、就労支援、社会性の向上、安心して通える居場所作りなど、一人一人のニーズに寄り添った支援を行っています。

※対象者は、原則文京区在住の方となります。

活動内容

● 一般企業等からの受注作業

(広告チラシへの注文書入れ、折り、封入、糊付け、シール貼りなど)

※取引業者は多数あり、作業が途切れる事はほとんどありません。

● 余暇活動

(日帰り旅行、一泊旅行、お祭り、クラブ活動など)

● 就労支援

(就労スキル訓練、求職活動、関係機関との連絡調整など)

営業日及び営業時間

● 月曜日から金曜日(土日・祝祭日は休業日) 9:00~16:00



玄関



搬入口



会議室



1階作業室



2階作業室



食堂

MAP番号

23

事業者名 ワークショップやまどり

所在地 文京区弥生2-9-6

電話 03-3812-3700

FAX 03-3812-5300

メール 1039@yamadorinokai.sakura.ne.jp

最寄り駅 東大前駅(東京メトロ南北線)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ 9:00~17:00
受付時間

URL <http://yamadorinokai.sakura.ne.jp>

就労継続支援B型事業



ホームページ



ワークショップやまどりは多機能型事業所(就労継続支援B型・生活介護)として「ともに笑顔の毎日」を目標にしています。

就労継続支援B型を利用される方においては、よりよく働く事を目指し働く喜びや社会人としての自覚を促す事を目的としています。

※併設の生活介護は、より支援が必要な方が対象です。

5 就労継続支援B型事業

時間	一日の活動内容※感染拡大予防時間
	通所
10:00	朝礼(ラジオ体操・手洗い歌・ビジネスマナー)
10:15	午前の作業開始
11:00	休憩
11:45	午前作業終了(消毒作業)
12:00	昼食・休憩
13:00	ラジオ体操
13:10	午後の作業開始
14:00	お茶休憩
14:45	作業終了(消毒・荷物・実績記入)
14:55	終礼(作業進捗・明日の予定)

● 企業からの受注作業

- ・マグネットの組立
- ・タイムカードの箱詰め
- ・カプセルの組立

● 外部清掃作業

- ・公園清掃
- ・墓地清掃
- ・施設清掃

● 自主制作作業

- ・キーホルダー制作
- ・織物
- ・スエーデン刺繍

● イベント ● その他

- ・山鳥やよい祭り
- ・旅行(1泊・スキー等)
- ・ハンドベルコンサート
- ・社会生活力プログラム

※その他の活動も行っています。

※見学もご相談に応じます。

お気軽にお問い合わせください。

MAP番号

20

事業者名 **工房わかぎり**

所在地 文京区春日2-19-3 北原ビル3階

電話 03-3812-3417

FAX 03-3830-0576

メール kobowakagiri@mx36.tiki.ne.jp

最寄り駅 春日駅(都営三田線・大江戸線) 後楽園駅(東京メトロ丸ノ内線)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ受付時間 9:00~17:15

URL <https://www.normanet.ne.jp/~wakagiri/>

就労継続支援B型事業



ホームページ



工房わかぎりでは、主に知的障害者の方に働く場を提供し、日々の生活や作業を通して社会自立への援助を行っています。不況や諸事情で職場を失った人、いろいろな理由で在宅していた人、職場の就労時間が短いため補助的活動の場がもう一つ欲しい人、企業定年退職後の職場として・・・、みなさんそれぞれに合った利用の仕方をしています。年齢も勤務形態も通ってくる地域も様々ですが、互いに認め合い協力し合い、仲間意識を育みながら、共に働く喜びと張り合いを持って、日々作業に取り組んでいます。

5 就労継続支援B型事業



活動内容

工房わかぎりでは、主にレザークラフト、手芸品の製作・販売を中心に行っています。

1日の流れ

9:00~9:30	出勤
9:30~9:45	朝礼・ラジオ体操
9:45~12:00	作業
12:00~13:20	昼食・休憩
13:20~15:30	作業
15:30~16:00	後片付け 掃除・まとめ
16:00	帰宅

事業者名 ふる里学舎本郷

所在地 東京都文京区本郷2-21-7
 電話 03-5803-2333
 F A X 03-5803-2340
 メール fg.hongo@yukeikai.jp
 最寄り駅 本郷三丁目駅 (東京メトロ丸の内線)

見学/体験 事前に電話にてご相談ください
 問合せ受付時間 9:00~16:00
 U R L <https://www.fg-yukeikai.net/>

就労継続支援B型事業

運営法人 社会福祉法人佑啓会

対象者：就労継続支援B型の支給決定を受けている方
 運営日：月～金／9:00～16:00 (土日及び年末年始は休業日)
 定員：40名



ホームページ

活動内容

一般の就労が困難な方が通所し、作業諸活動を通して就労に必要な作業知識や技能等を身に付けられるように支援します。

主な活動：受注作業 (DM、封入作業、仕分け作業など)
 ：パン製造 (仕込、成型、清掃など)



外観写真



玄関入口



2階食堂



3回作業室



4階多目的室



パン製造科

MAP番号

25

事業者名 銀杏企画Ⅱ(セカンド)



所在地 文京区本郷3-16-4 本郷天理ビル3階
 電話 03-5684-0999
 F A X 03-5684-6299
 メール ichou2@hongounomori.com
 最寄り駅 本郷三丁目駅(都営大江戸線・東京メトロ丸の内線)

見学/体験 見学○/体験○
 問合せ受付時間 10:00~17:00 (平日のみ)
 U R L https://hongounomori.com/

就労継続支援B型事業



ホームページ

社会福祉法人 本郷の森には、銀杏企画・銀杏企画Ⅱ・銀杏企画三丁目・銀杏企画三丁目就労移行分室があり、精神障がいのある方の「働きたい気持ち」を応援していきます。



銀杏企画Ⅱ(セカンド)はこんなところですよ

主に軽作業(DM・書籍の封入発送作業、結婚式席次・招待状の加工等)を行なっています。また区役所でのインターンシップやビル・飲食店の清掃など所外アルバイトも行っています。また作業以外でもバレーボール・フットサルなどのスポーツ活動にも意欲的に取り組んでいます。その他、1泊旅行・日帰り行事の企画/運営・給料計算など日常に必要な役割をメンバーが中心となり互いに協力し合いながら日々活動しています。



作業スペース



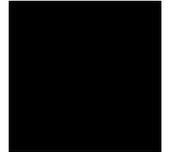
相談室



地域活動で歩道の花壇を手入れしています



交通アクセスも良く、広くて快適な空間で仲間と一緒に自分のペースで仕事や様々な活動にチャレンジしてみませんか？



所在地 文京区本郷3-29-6 カリテス佐々木2F

電話 03-5684-1016

FAX 03-5684-1018

メール ichou3@hongounomori.com

最寄り駅 本郷三丁目駅(都営大江戸線・東京メトロ丸の内線)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ
受付時間 10:00~17:00 (平日のみ)URL <https://hongounomori.com/>

就労継続支援B型事業

社会福祉法人本郷の森には、銀杏企画・銀杏企画Ⅱ・銀杏企画三丁目・銀杏企画三丁目就労移行分室があり、精神障がいのある方の「働きたい気持ち」を応援していきます。



ホームページ



POINT 銀杏企画三丁目はこんなところです

明るく開放的な空間の中で、落ち着いて作業できる職場です。アットホームな雰囲気です。みんなで仲良く仕事をしています。毎月の昼食会や行事、旅行などイベントも盛りだくさん！将来就職を目指したい方の準備にもぴったりです♪

事業内容

軽作業

- DMや書籍の封入、グリーティングカードの加工など

アルバイト・インターンシップ

- 飲食店やビル清掃のアルバイト、区役所でのインターンシップなど

行事・イベントなど

- 1泊旅行や日帰り行事、月1回程度の昼食会など

スポーツ

- バレーボールとフットサルを有志で行っています。体力づくりにもピッタリ♪



※新型コロナウイルス感染対策のため、一部活動内容や時間を変更しています。詳しくはお問い合わせください。

MAP番号

27

事業者名 銀杏企画



所在地 文京区本郷5-25-8 香川ビル

電話 03-5684-0991

FAX 03-5684-0964

メール ichou@hongounomori.com

最寄り駅 本郷三丁目駅 (都営大江戸線・東京メトロ丸の内線)

見学/体験 見学○/体験○

問合せ
受付時間 10:00~17:00 (平日のみ)

URL https://hongounomori.com/

就労継続支援B型事業

社会福祉法人 本郷の森には、銀杏企画・銀杏企画Ⅱ・銀杏企画三丁目・銀杏企画三丁目就労移行分室があり、精神障がいのある方の「働きたい気持ち」を応援していきます。



ホームページ



銀杏企画では、軽作業・係活動・行事・スポーツなどのイベントを通して、生活リズムづくりや仲間づくり、一般就労への準備ができます。

仲間と一緒に活動することで、元気になれる事業所です。



軽作業

- DM・学会誌の封入封かん
- グリーティングカード加工
- 尿検査キット封入 など

行事・イベント

- 一泊旅行
- 日帰り行事
- 忘年会など所内イベント



その他 スポーツ(バレーボール・フットサル)・所外アルバイト etc...
あなたが活躍できる場がきっとあります
まずはお気軽にお問合せください♪

MAP番号

28

事業者名 ティ・リーフ

所在地 東京都文京区本駒込2丁目27-10 本駒込SIビル3F
 電話 03-5319-1520
 F A X 03-5319-1521
 メール info@ti-leaf.jp
 最寄り駅 千石駅(都営三田線) 駒込駅(JR線・東京メトロ南北線)

見学/体験 見学○/体験○
 問合せ受付時間 10:00~17:00
 U R L http://www.ti-leaf2016.com/

就労継続支援B型事業



ホームページ

5 就労継続支援B型事業



ティ・リーフとは?



障がいをお持ちの方の「働きたい」「生活の場がほしい」といった様々なニーズに応じた支援に取り組んでおります!

例えば…「一般就労を目指しているが、不安がある」
 「就労に向けてまずは毎日の生活リズムを整えたい」
 「就労は難しいが、日中作業をして過ごしたい」
 こういった方々の支援を行っております。



作業内容

- 切手の仕分け
 - ゴム印押し
 - 封入封止め作業
 - パーツ組み立て作業
 - バーコードシール貼り
- など…



就労支援も行っていますので、就職活動を行うこともできます!

※近くに特定相談支援事業所も運営しております!

特定相談支援事業所
NTTサポート

〒113-0021
 東京都文京区本駒込5-1-6 文京ツインタワー903号室
 電話03-6770-6070



就労定着支援事業

就労定着支援事業とは

就労に伴う環境の変化により生活面・就業面の課題に対し就労継続を図るために、対象者を雇用した事業所、障害福祉サービス事業者、医療機関等との連絡調整、対象者が雇用されることに伴い生じる日常生活または社会生活を営む上での様々な問題に関する相談、指導・助言等を行います。

対象者

就労移行支援、就労継続支援、生活介護、自立訓練の利用を経て一般就労へ移行した障害者で、一般就労後6か月を経過した方。

利用期間

利用期間：3年間※経過後は必要に応じて障害者就業・生活支援センター等へ引き継ぐ。

主なサービス内容

障害者との相談を通じて日常生活面及び社会生活面の課題の把握するとともに、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて必要となる支援を行います。

事業所名	所在地・電話番号	主たる対象者	ページ
ペルーフ	〒112-0002 小石川5-4-1 瑞穂第一ビル9階 (電話：03-5803-2424)	身体障害者 知的障害者 精神障害者	9
ヒューライフ 水道橋キャリアセンター	〒113-0033 本郷2-4-7 大成堂ビル3階 (電話：03-6801-8930)	知的障害者 精神障害者	11
銀杏企画三丁目 移行分室	〒113-0033 本郷3-37-1 中村ビル2階 (電話：03-3868-3552)	精神障害者	12
atGPジョブトレ お茶の水	〒113-0034 湯島2-31-15 和光湯島ビル7階 (電話：050-3645-0581)	精神障害者 難病の方	14

就労と生活の社会資源等

事業所名	ページ	事業所名	ページ
文京区障害者就労支援センター	00	文京区障害者基幹相談支援センター	00
東京障害者職業センター	00	文京区本富士生活あんしん拠点	00
障害者就業・生活支援センター	00	文京区駒込生活あんしん拠点	00
ハローワーク飯田橋(飯田橋公共職業安定所)	00	文京区富坂生活あんしん拠点	00
		小石川メンタルクリニック	00
		東京都立王子特別支援学校	00

就労支援コラム1 「合理的配慮ってどんなこと？」

これから就職活動をしていこう！採用面接を受けるぞ！となった時に、「合理的配慮」について質問されたことがありますか？

「合理的配慮」とは障害者の雇用の促進等に関する法律によって定められています。「障害者と障害者でないものとの均等な機会の確保の支障となっている事情を改善するため、労働者の募集及び採用にあたり障害者からの申出により当該障害者の障害の特性に配慮した必要な措置を講じなければならない」と合理的配慮指針には書かれています。内容を簡単にまとめてしまうと、障害特性による働きづらさを軽減、解消していくための工夫を働く本人と会社とで話し合いをして、何が必要か、どこまで対応できるかを確認していくことといえます。

面接の時に合理的配慮の内容について聞かれることが多いので、どんな工夫があると働きやすくなるか、力が発揮しやすくなるかを事前に整理しておけると相談しやすくなると思います。どのように説明したら良いか、どんな配慮が必要なのか、もし迷うことがあれば、身近な支援者に相談してみてください。

【参考資料】

合理的配慮指針(厚生労働省): (<https://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11704000-Shokugyouanteikyokukoureishougaikoyoutaisakubu-shougaishakoyoutaisakuka/0000078976.pdf>)

MAP番号

3

事業者名 文京区障害者就労支援センター

所在地 文京区本郷4-15-14 文京区民センター1階
 電話 03-5805-1600
 FAX 03-5805-1601
 メール daihyo@bunkyo-shuroushien.jp
 最寄り駅 春日駅(都営三田線・大江戸線) 後楽園駅(東京メトロ丸ノ内線)

URL <https://www.city.bunkyo.lg.jp/hoken/shogai/shigoto/shiencenter.html>



ホームページ



文京区障害者就労支援センターでは、区内の障がいのある方の「働く」を応援しています。就労支援、就労に伴う生活支援を行っています。利用は登録制になっており、登録の際には職業ガイダンスへご参加頂いています。

毎月第1・3水曜日に文京区障害者就労支援センターのラウンジで開催しています。予約制になっておりますので、事前にお電話・FAX・メール・来所でお申し込み下さい。

7 その他、就労の社会資源

毎月第1・3水曜日 ※祝日と重なる場合はお休みとなります。

はたらきたい 気持ちを大切に。

職業ガイダンスに参加しませんか!!



働くための準備について●職業訓練・職業体験●就職活動について
 ●障害者雇用について●自分らしい働き方とは・・・ 費用はかかりません。

お申し込み(お電話・FAX・メール・来所)

職業ガイダンスへの参加は、事前のお申し込みが必要です。
 ……お名前・連絡先・配慮事項、そして参加希望とお伝えください。

職業ガイダンス(説明会)

毎月第1・3水曜日 ※祝日と重なる場合はお休みとなります。

セミナー形式で、障害のある方の就労について、ご説明します。
 障害のある方の働き方について 会場■文京区障害者就労支援センター
 働くための準備について 1階ラウンジ(文京区民センター)
 職業訓練や職場体験の制度について ※就活情報コーナーがあります。いつでも利用できます。
 障害者就労支援センターについて

個別面談 (1人30分程度)

個別に相談をお受けいたします。受付順に希望者のみ実施、お待ちいただく場合があります。
 あなたの・・・お気軽にご相談ください。
 働く事で、お知りになりたいこと
 働くことの心配事や悩み
 自分らしい働き方やキャリアについて
 身につけたい技能や知識、職業訓練について



就労支援センターの登録をご希望の方は、職業ガイダンスにご参加ください。

就労支援センターの事業

就職活動のサポート/応募書類の作成/面接練習・同行/配慮事項や障害の伝え方/就活・職業訓練情報の提供/キャリアカウンセリング/ジョブコーチ支援/職場環境調整/就労後の悩みの相談/企業の雇用管理のサポート/職業生活の支援、余暇活動の支援など



職業ガイダンスのお申し込み・お問い合わせ
 対象●文京区に在住の方で障害のある方(障害者手帳の有無は問いません)

☎03-5805-1600 ☎03-5805-1601 E-mail: daihyo@bunkyo-shuroushien.jp
 文京区民センター1階 文京区障害者就労支援センター (開所時間 月～金9:00～17:30)
 〒113-0033 文京区本郷4-15-14

就労支援センター登録後

- STEP 01 **就労相談**
 - ・就職に関する相談
 - ・職場で困りごとの相談
 - ・キャリアに関する相談
 - ・復職、メンタルヘルスの相談
 - ・転職、離職のご相談
- STEP 02 **就職準備支援**
 - ・就職活動の支援(応募書類作成支援)
 - ・自己理解、職業理解、配慮事項の確認
 - ・職場見学、職場体験
 - ・職業評価
- STEP 03 **就職(面接)**
 - ・面接の練習
 - ・合理的配慮の伝え方について
- STEP 04 **職場定着支援**
 - ・職場環境の調整
 - ・職場訪問
 - ・キャリアに関する相談
 - ・職場での困りごと、悩みの相談
 - ・ストレス対処のアドバイス
 - ・職業生活の相談

MAP番号

7

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

事業者名 東京障害者職業センター

所在地 台東区東上野4-27-3 上野トーセイビル3階
 電話 03-6673-3938
 F A X 03-6673-3948
 メール tokyo-ctr@jeed.go.jp
 最寄り駅 上野駅 (JR線)

見学/体験 —
 問合せ 受付時間 8:45~17:00
 U R L <https://www.jeed.go.jp/location/chiiki/tokyo/index.html>

東京障害者職業センター



ホームページ



東京障害者職業センターは、ハローワークと連携し、障害者に対する就職及び職場適応の相談・支援、事業者に対する障害者雇用の相談・支援、関係機関に対する職業リハビリテーションの技術的助言・援助を行う専門機関です。

障害者へのサービス

- 相談や各種検査、作業等を通じて、今後の就職や職場適応に向けた進め方を相談しています。
- 就職や職場適応に向けて準備を整えるための職業準備支援を実施しています。

障害者と事業者双方へのサービス

- 職場に適応できるようにジョブコーチが計画的に一定期間職場を訪問し、支援を実施します。
- うつ病等により休職している精神障害者を対象に職場復帰に向けた支援（リワーク支援）を実施しています。

事業者へのサービス

- 障害者の雇用計画や雇用管理に関する相談・支援を実施しています。
- 障害者雇用に関する理解を深めていただくための雇用管理サポート講習会を実施しています。

関係機関へのサービス

- 各支援機関の効果的な職業リハビリテーションサービス実施のための助言・援助を行っています。
- 効果的な職業リハビリテーションサービスに必要な基礎的な知識・技術の習得のための就業支援基礎研修、より専門的、実践的な知識・技術習得のための就業支援実践研修を行っています。



- ※相談は予約制となっていますので、ご利用の際は事前にご連絡ください。
- ※リワーク支援のお問い合わせは「リワークセンター東京」(電話:03-5246-4881)までお願いします。

障害者就業・生活支援センター

障害者就業・生活支援センターとは

障害者就業・生活支援センターは、障害者の職業生活における自立を図るため、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携の下、障害者の身近な地域において就業面及び生活面における一体的な支援を行い、障害者の雇用の促進及び安定を図ることを目的として、全国に設置されています。(東京都では6か所設置)

就労面での支援

- 就業に関する相談支援、職場定着に向けた支援、関係機関との連絡調整など。

生活面での支援

- 日常生活・地域生活に関する助言や、地域で自立し安定した職業生活の実現のための支援。

事業者への支援

- 障害者雇用、雇用管理、職場実習等に関する相談や、各種助成金制度の活用法等の情報提供なども行っています。



ホームページ

センター名	所在地	連絡先	ホームページ
障害者就業・生活支援センター ワーキング・トライ【板橋区】	〒174-0072 板橋区南常盤台2-1-7 (最寄駅 東武東上線：ときわ台駅)	電話：03-5986-7551 FAX：03-3554-8202	
障害者就業・生活支援センター WEL'S TOKYO【千代田区】	〒101-0054 千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクエア1036 (最寄駅 東京メトロ東西線：竹橋駅)	電話・FAX：03-5259-8372	
西日暮里サテライト 【荒川区】	〒116-0013 荒川区西日暮里4-1-20 西日暮里エーシービル205 (最寄駅 JR山手線：西日暮里駅)	電話：03-5809-0849 FAX：03-5809-0949	



東京都労働相談情報センター

東京都 Tokyo Metropolitan Labor Consultation Center

● 労働相談

東京都では、賃金・退職金等の労働条件や労使関係など労働問題全般にわたり相談に応じています。相談は無料、秘密は厳守します。(メールでのご相談には応じておりませんのでご承知ください。)

● 電話相談(随時)

東京都ろうどう110番 **0570-00-6110**

★上記の電話相談専用ダイヤルで、月～金曜日の午前9時～午後8時(相談終了時間)まで、土曜日の午前9時～午後5時まで相談に応じています。
なお、平日夜間及び土曜日は一部対応していない地域があります。
(祝日及び12月29日～1月3日を除く。土曜相談は祝日及び12月28日～1月4日を除く。)

● 来所相談(予約制)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、できる限り電話相談をご利用くださいますようお願いいたします。ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。
★月～金曜日の午前9時～午後5時まで担当区域に応じて各事務所が実施しています。(祝日及び12月29日～1月3日を除く)
★夜間(予約制・午後8時まで)は、各事務所が担当曜日に実施しています。
★土曜日は、飯田橋で、午前9時～午後5時まで実施しています。
★土曜日の相談は、祝日及び12月28日～1月4日は実施していません



MAP番号

2

事業者名 ハローワーク飯田橋

所在地 文京区後楽1-9-20 飯田橋合同庁舎
 電話 03-3812-8609 (部門コード44#)
 F A X 03-3813-5620
 最寄り駅 飯田橋駅(総武線・大江戸線・有楽町線・東西線・南北線)

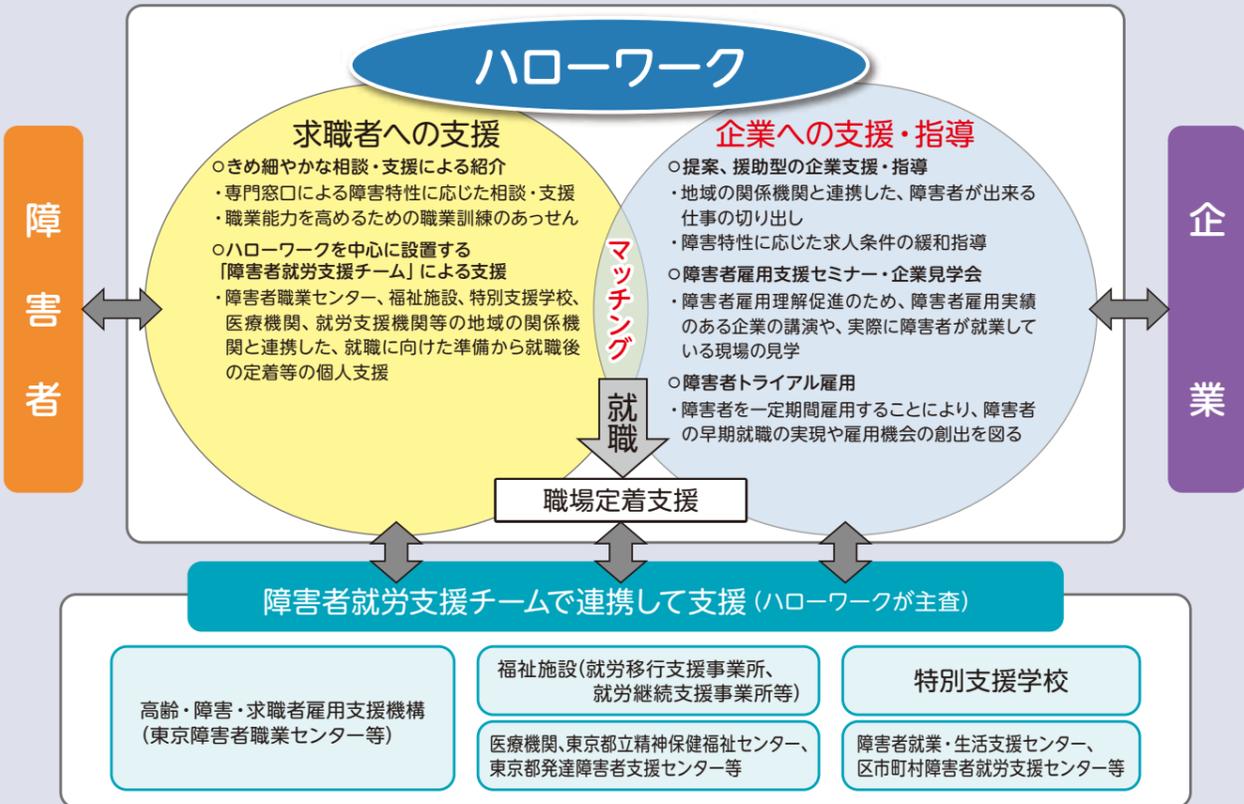
問合せ受付時間 8:30~17:15 (平日 月~金)
 U R L <https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/list/iidabashi.html>



ホームページ



ハローワーク飯田橋には、障害のある方・難病の方の職業相談窓口と、企業の障害者雇用の窓口(雇用指導部門)があります。障害のある方・難病の方の職業相談窓口では、求職者と面談し、個々のニーズや障害の状況、技能や適性を把握した上で、適切な職業選択ができるように職業相談・紹介を行います。また、企業訪問により採用後の職場定着支援も実施しています。雇用指導部門は、企業が障害者雇用に当たり、抱えている具体的な課題を把握し、企業の状況に応じた具体的な提案・指導を行っています。



障害者窓口における支援の流れ

- 求職登録**
 - 求職申込書の記入(希望条件、障害の状況等の確認)
 - 障害者手帳 ●主治医の意見書(診断書)⇒精神等
- 相談**
 - 応募求人の相談/検索
 - 支援機関についての説明
 - 就職面接会
- 紹介**
 - 障害者トライアル等の支援制度の活用
 - 面接の同行(ハローワーク・支援者)
 - 職場見学・職場実習の依頼
- 就職定着支援**
 - 職場定着訪問
 - 就職後の職場に関する相談

求職者マイページのご案内

ハローワークインターネットサービス上に「求職者マイページ」を開設すると、ご自宅のパソコンやタブレット、スマートフォンなどから、求人検索条件の保存などのサービスが利用でき、お仕事さがしがより便利になります。

「求職者マイページ」でできること

- 登録した求職情報を確認することや変更することができます。
- 求人の検索条件を保存したり、気に入った求人を保存することができます。
- ハローワークでご紹介した求人の内容や紹介状、応募履歴を確認することができます。
- ハローワークからおすすめの求人情報を受け取ることやオンラインで職業紹介(オンラインハローワーク紹介)を受けることができます。
- 求人へ直接応募すること(オンライン自主応募)ができます。
- メッセージ機能により、応募した求人の担当者とやりとりができます。
※メッセージをやりとりできるのは、求人事業所が「求人者マイページ」を開設している場合です。

「求職者マイページ」を開設するには

※「求職者マイページ」を開設するには、ハローワークへの求職登録が必要です。

STEP 01 ハローワークの窓口で、ログインアカウントとして使用するメールアドレスを登録

メールアドレス(控え):
※メールの受信制限をしている場合は、パスワード登録手続きを行う前にsystem@mail.hellowork.mhlw.go.jpからの受信を許可してください。

STEP 02 ハローワーク内のパソコンのメニュー画面から「仕事をお探しの方へのサービスのご案内」をクリック、または、ご自宅のパソコンやスマートフォンから、ハローワークインターネットサービスにアクセスし、「求職者マイページ開設(パスワード登録)」ボタンをクリック

※ご自宅のパソコンやスマートフォンからアクセスする場合は、「ハローワークインターネットサービス」で検索、右記バーコードまたはホームページアドレス(<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/>)を入力
※ハローワーク内のパソコンで手続きを行う場合は、登録したメールアドレスあてにメールが届きますので、その場で(ご自身のスマートフォンなどで)受信・確認できるようにご準備ください。

STEP 03 「プライバシーポリシー」と「利用規約」の内容を確認し、「同意します」にチェックして「次へ進む」ボタンをクリック

STEP 04 登録したメールアドレスと生年月日を入力し、「次へ進む」ボタンをクリック

STEP 05 入力したメールアドレスで「パスワード登録申込受付通知」メールを受信

しばらく経ってもメールが届かない場合は、メールアドレスが正しいかご確認ください。メール受信制限をしている方は、system@mail.hellowork.mhlw.go.jpからのメール受信を許可し、はじめからパスワード登録をやり直してください。

STEP 06 パスワードと認証キーを入力し、「完了」ボタンをクリック

- ※パスワード:半角の数字、英字、記号を組み合わせて8桁以上32桁以内
- ※認証キー:「パスワード登録申込受付通知」メール記載の認証キー(メール配信から50分以内有効)

マイページ開設完了。「ログイン画面へ進む」ボタンをクリックし、登録したメールアドレスとパスワードでログイン後、各種サービスをご利用ください。

【重要!】ハローワーク内のパソコンを利用する場合は、ご利用後に必ず「ログアウト」してください。

※マイページの開設方法は、上記によるほかハローワークインターネットサービスの求職申込み画面にアクセスし、アカウントの登録を行った上で、続けて求職申込みを行うことで開設する方法もあります。

求職者マイページのホーム画面(イメージ)

- ・求人情報を検索・閲覧できます。
- ・求職者マイページから求人検索をする場合、求職番号の入力を省略することができます。
- ・気になった求人を「お気に入り」として保存できます(300件まで)。

・ハローワークからご紹介した求人の内容や紹介状を確認できます。

・ハローワークからのご紹介で応募した求人事業所とメッセージ機能を活用してやりとりできます。

・ハローワークに登録した求職条件の内容の確認や変更ができます。

・マイページのホーム画面の2次元バーコードを提示することで「ハローワーク受付票」に代えることができます。

・ハローワーク受付票を表示することができます。

- ・よく使う検索条件を保存することができます(3件まで)。
- ・検索条件は変更(編集)することもできます。

「求職者マイページ」利用にあたっての留意事項

- ◆ 求職者マイページは、ハローワークおよびハローワークインターネットサービスを利用して就職活動を行うことを希望する方を対象に、求人情報の検索・閲覧など仕事探しに必要なサービスを提供するものです。
- ◆ 「求職者マイページ」を開設するには、**ハローワークへの求職登録が必要**です。ログインアカウントとして使用するメールアドレス(パソコン、スマートフォンなど)が必要です。また、利用規約およびプライバシーポリシーに同意いただく必要があります。
- ◆ ログインアカウントとして使用するメールアドレスおよびパスワードは、利用者の責任において管理し、第三者に開示、貸与および譲渡しないでください。
- ◆ **求職登録が無効となった場合、一部の機能**(マイページ内での求人検索、検索条件やお気に入り求人への保存、紹介状の確認、メッセージ機能、オンラインハローワーク紹介など)**が利用できません**。
- ◆ 求職者マイページは、利用規約に定める目的の範囲内で利用するものとし、ハローワークにおける職業紹介業務の運営を著しく妨げる行為を行った場合、マイページを「利用不可」とする場合があります。
- ◆ オンライン自主応募に係る面接不参加(求人者に応募辞退の連絡を行わずに面接に参加しなかったものとして求人者から報告があった場合)が3ヶ月で5件以上となった場合、求職者マイページの一部の機能の利用が制限されます。解除にはハローワークへの来所が必要です。
- ◆ 求職者マイページの利用を停止したい場合は、マイページから退会手続きを行ってください。退会手続きを行わない場合でも、求職無効日から5年以内に再求職申込みがない場合は、マイページ(登録情報を含む)は自動的に消去されます。(なお、メッセージは送受信後1年経過すると自動消去されます。)

詳細は、「ハローワークインターネットサービスにおける求人者マイページおよび求職者マイページの利用規約」および「プライバシーポリシー」をお読みください(ハローワークインターネットサービスからご確認いただけます)。

マイページの操作方法は、「**求職者マイページ利用者マニュアル**」(ハローワークインターネットサービスに掲載)をご覧ください。**ヘルプデスク(電話：0570-077450)**でも操作方法をご案内しております。

ぶんきょうくしょうがいしゃ
文京区障害者

じぎょうしゃめい
事業者名

きかんそうだんしえん
基幹相談支援センター

所在地 ぶんきょうくこひなた ぶんきょうそうごうふくし かい
文京区小日向2-16-15 文京総合福祉センター1階

電話 03-5940-2903

FAX 03-5940-2904

メール hope@bunkyo-kikan.or.jp

最寄り駅 えどがわばしえき とうきょう ゆうらくちょうせん
江戸川橋駅 (東京メトロ有楽町線)

見学/体験 けんがく たいけん けんがく たいけん
見学○/体験×

問合せ といあわ へいじつ
平日9:00~18:00

受付時間 うけつけじかん とうよう
(土曜17:00まで)

URL https://www.city.bunkyo.lg.jp/hoken/shogai/soudan/sodan.html

きかんそうだんしえん
基幹相談支援センター



ホームページ



ぶんきょうくしょうがいしゃきかんそうだんしえん くない しょう かた かぞく たい
文京区障害者基幹相談支援センターでは、区内の障がいのある方とそのご家族に対する
そうだんしえん ちゆうかくてき やくわり にな しょうがい しゅべつ ねんれい かくしゆそうだん じょうほうていきょう いた
相談支援の中核的な役割を担い、障害の種別や年齢にかかわらず各種相談や情報提供を致
します。

へいせい ねん がつ しゃかいふくしほうじんふくせい かい しゃかいふくしほうじん
2015(平成27)年4月より【社会福祉法人復生あせび会】と【社会福祉法人
ぶんきょうえんじゆ かい ぶんきょうく いたく う きょうどう うんえい
文京槐の会】が文京区の委託を受けて共同で運営しています。

- 生活上的お困りごとを伺います**
(総合相談支援体制の構築)
- 退院、退所とその後の生活をサポートする体制を考えます**
(地域移行、地域定着の促進)
- 暮らしやすい地域作りを目指します**
(地域の相談支援体制の強化)
- 皆さんの権利を守り共に生きる社会を目指します**
(権利擁護・虐待防止)

こと きがる
どんな事でもお気軽に

れんらく
ご連絡ください

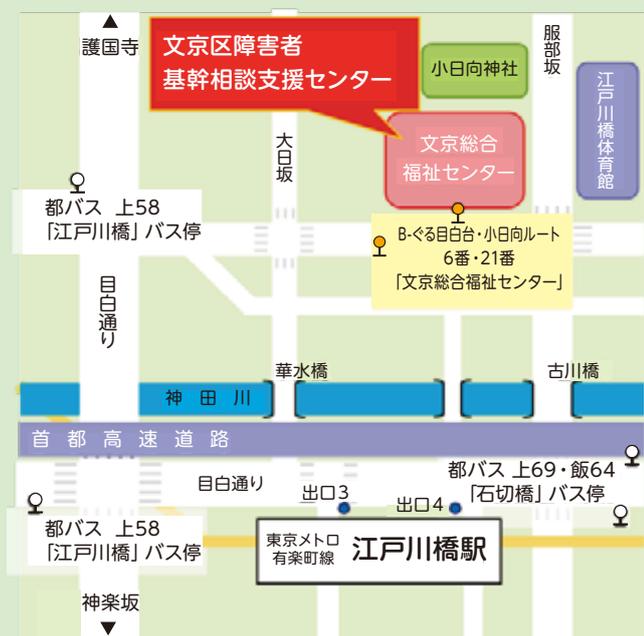
そうだんいん はなし うかが
相談員がお話を伺います
じたく うかが
ご自宅などに伺うこともできます

りよう むりよう
※ご利用は無料です



ちいき せんもんきかん とも かだい と く
地域の専門機関と共に課題に取り組み

かいけつ む いったい かんが
解決へ向けて一緒に考えます



アクセス

- B-ぐる**
ぶんきょうそうごうふくし
「文京総合福祉センター」徒歩0分
- 東京メトロ有楽町線**
とうきょう ゆうらくちょうせん
「江戸川橋駅」4番出口徒歩4分
- 都バス**
えどがわばし とほやく ふん
「江戸川橋」から徒歩約8分
いしきりばし とほ ふん
「石切橋」から徒歩3分

ちゅうしゃじょう くるま りよう かた きんりん
※駐車場はありません。お車をご利用の方は近隣
パーキングをご利用下さい。

地域生活支援拠点

事業者名

本富士生活あんしん拠点/駒込生活あんしん拠点/
富坂生活あんしん拠点(大塚生活あんしん拠点令和4年10月開設予定)

4拠点共通

開所日 月～金曜日(土曜、日曜、祝日、年末年始は休業)

開所時間 午前10時～午後5時30分

各拠点の所在地、連絡先などは下記をご参照ください。

地域生活支援拠点



ホームページ

文京区本富士生活あんしん拠点(文京区本富士地区地域生活支援拠点)

- 所在地 文京区本郷2丁目21番3号 青木ビル1階
- 電話番号 03-3868-3033
- FAX番号 03-3868-3039
- メールアドレス motofuji@kyoten-bunkyo.jp
- 担当地区 白山1丁目3・4・9・10・15、本郷1～7丁目、湯島1～4丁目、西片1丁目1～18・20、西片2丁目、向丘1丁目1～6・16～20、向丘2丁目1～10・11(1-5)・13(8-21)、弥生1～2丁目、根津1～2丁目

文京区駒込生活あんしん拠点(文京区駒込地区地域生活支援拠点)

- 所在地 文京区千駄木5丁目37番16号 コア・ティール・ケー101号
- 電話番号 03-5832-9720
- FAX番号 03-5832-9721
- メールアドレス komagome@kyoten-bunkyo.jp
- 担当地区 白山1丁目23～29、向丘1丁目7～15、向丘2丁目11(6～14)・12・13(1～7)・14～39、千駄木1～5丁目、本駒込1丁目、本駒込2丁目1～8・9(1～6、18～33)・12～28、本駒込3～5丁目、本駒込6丁目13～25

文京区富坂生活あんしん拠点(文京区富坂地区地域生活支援拠点)

- 所在地 文京区千石1丁目15番5号 千石文化苑ビル101号
- 電話番号 03-5810-1535
- FAX番号 03-6912-1228
- メールアドレス tomisaka@kyoten-bunkyo.jp
- 担当地区 後楽1～2丁目、春日1丁目、春日2丁目1～7・9～26、小石川1～4丁目、5丁目1～4・8～17・20～41、白山1丁目1・2・5～8・11～14・16～22・30～37、白山2～5丁目、千石1～4丁目、水道1丁目1・2・11・12、小日向4丁目1～2、大塚3丁目31～44、大塚4丁目1・2(6～14)・3(5～11)・4(1～3)、西片1丁目19、本駒込2丁目9(7～17)・10～11・29、本駒込6丁目1～12

地域生活支援拠点は、文京区在住の障害者のために、相談支援と地域づくりなどを行います。

「地域生活支援拠点」とは?

「地域生活支援拠点」は、障害者の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、障害者が住み慣れた地域で生活するために5つの機能を地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障害者やその家族の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築することを目指す機関です。拠点の地域連携調整員(コーディネーター)は、障害者及びその家族の相談に応じて、障害福祉サービス事業所・医療機関・区役所・障害者基幹相談支援センターなどを繋ぐ仕事をします。この事業は、文京区が社会福祉法人等に委託して実施します。

障害者等が住み慣れた地域で生活するために求められる

5つの機能

- 1 「相談」
障害者及びその家族などの相談を受け、関係機関と連携しながら支援を行う機能
- 2 「緊急時の受入れ・対応」
短期入所を活用し、障害者の状態変化や介護者の急病などの緊急時の受け入れや医療機関への連絡等の必要な支援を行う機能
- 3 「体験の機会・場」
地域移行支援や親元からの自立などに当たって、共同生活援助の利用や一人暮らしの体験の機会や場を提供する機能
- 4 「専門的人材の確保・養成」
医療的ケアが必要な障害者等や重度化した障害者等などに対して、専門的な対応ができる体制を確保し、専門的な対応ができる人材の養成を行う機能
- 5 「地域の体制づくり」
障害者が地域で住み続けられるように、地域の関係機関との連携体制を構築し支援する機能

CHECK

※現在、文京区においては①「相談」と⑤「地域の体制づくり」の2つの機能の整備を推進しております。全ての機能の整備については、文京区障害者地域自立支援協議会において検討を進めていきます。

MAP番号

29



医療法人社団心緑会

小石川メンタルクリニック リワークデイケア

所在地 大塚3-6-5 白井ビル1~4F
 電話 03-6943-5858
 F A X 03-3943-5656
 メール rework-dc@koishikawa-mentalcl.com
 最寄り駅 茗荷谷駅(東京メトロ丸ノ内線)

見学/体験 見学○/体験○
 問合せ 10:00~17:30 (平日)
 受付時間 10:00~16:00 (土)
 U R L <http://www.koishikawa-mentalcl.com>

リワークデイケア



ホームページ



円滑な職場復帰へ向け、安定した生活リズム作り・仕事への意欲を取り戻すこと・集中力をつけること・体力回復を目指します。再発予防・仕事をする際の工夫点などに重点を置いてプログラムを行っております。

医師、精神保健福祉士、臨床心理士(公認心理師)、看護師、作業療法士といった、経験豊富な医療スタッフが連携し援助しています。

特徴



多種多様なプログラム



スタッフの個人担当制



目的別フロア



復職後のフォロー



参加希望、その他ご質問・お問い合わせ等お気軽にご連絡下さい。

事業者名



東京都立 王子特別支援学校

所在地 〒114-0033 東京都北区十条台1-8-41
 電話 03-3909-8777
 F A X 03-3909-8665
 最寄り駅 十条駅(JR埼京線) 東十条駅(JR京浜東北線) 上板橋駅(都営三田線)

見学/体験 見学○
 問合せ 9:00~17:00
 受付時間
 U R L <http://www.oji-sh.metro.tokyo.jp>



通学区域

北区全域

文京区全域

豊島区全域

板橋区の一部 (※)
 稻荷台 本町 加賀 仲宿 板橋

足立区の一部
 新田 宮城 小台

荒川区の一部
 西尾久 東尾久 町屋2~6丁目
 荒川5~6丁目 東日暮里5~6丁目
 西日暮里1~6丁目



ホームページ

教育理念

小中高の学部がある都立の特別支援学校です。児童・生徒一人一人の人権を尊重し、障害の特性等に応じた教育を推進するとともに、確かな学力、豊かな人間性、健やかな体、生きる力を養い、地域社会の一員として自立し、生涯にわたって心豊かに生きていく人間を育成を目指しています。

アクセス

- 🌿 十条駅より(JR埼京線) 徒歩8分
- 🌿 東十条駅より(JR京浜東北線) 徒歩15分
- 🌿 新板橋駅より(都営地下鉄三田線) 徒歩15分
- 🌿 王子駅より(JR京浜東北線 都電荒川線 東京メトロ南北線)
 - ・国際興業バス「王23 赤羽車庫行」
「赤50 赤羽駅西口行」
 - ➡➡➡上十条郵便局 下車 徒歩5分
 - ・国際興業バス「王22 板橋駅行」
 - ➡➡➡北特別支援学校 下車 徒歩5分
- 🌿 板橋駅より(JR埼京線)
 - ・国際興業バス「王22 王子駅行」
 - ➡➡➡北特別支援学校 下車 徒歩5分
- 🌿 赤羽駅より(JR埼京線 JR京浜東北線 JR宇都宮線 JR高崎線 JR湘南新宿ライン)
 - ・国際興業バス「赤50 王子駅行」
 - ➡➡➡十条駅 下車 徒歩5分



社会資源相関図

様々な、就労、生活に関する支援機関を分類したチャートマップです。
 どんな役割をもっているのか、おおまかなイメージが付きやすいようチャートに配置をしています。

※各事業所によってサービス内容が異なる場合があります。

雇用 施策



労働相談情報センター
 参考ページ (P00)

ハローワーク
 参考ページ (P35~37)

障害者職業センター
 参考ページ (P33)

- ①文京区障害者 就労支援センター
 参考ページ (P 32)
- ②就業・生活支 援センター
 参考ページ (P 34)

就労移行 支援事業所
 参考ペー ジ (P7~14)

就労定着支援事業所
 参考ページ (P30)

精神科デイケア (リワーク)
 参考ページ (P00)

特別支援学校
 参考ページ (P00)

就労継続支援A型
 参考ページ (P15~17)

福祉・医療・教育施策



生活支援へ



地域生活あんしん拠点
 参考ページ (P39~40)

就労継続支援B型
 参考ページ (P18~29)

文京区障害者基幹相談支援センター
 参考ページ (P38)

一般雇用へ



文京区社会資源マップ

障害福祉課・基幹相談支援センター・保健サービスセンター

- ① 障害福祉課
- ④ 障害者基幹相談支援センター
- ⑤ 保健サービスセンター
- ⑥ 保健サービスセンター本郷支所

ハローワーク・就労支援センター・職業センター

- ② ハローワーク飯田橋
- ③ 障害者就労支援センター
- ⑦ 東京障害者職業センター

就労継続支援A型

- ⑬ ベジティア
- ⑮ ワークプレイスぶんぶん

就労継続支援B型

- ⑱ アビーム
- ⑲ 区立小石川作業所
- ⑳ 工房わかぎり
- ㉑ ワークプレイスぶんぶん
- ㉒ 区立大塚福祉作業所
- ㉓ ワークショップやまどり
- ㉔ ふる里学舎本郷
- ㉕ 銀杏企画Ⅱ
- ㉖ 銀杏企画三丁目
- ㉗ 銀杏企画
- ㉘ ティ・リーフ

就労移行支援事業所

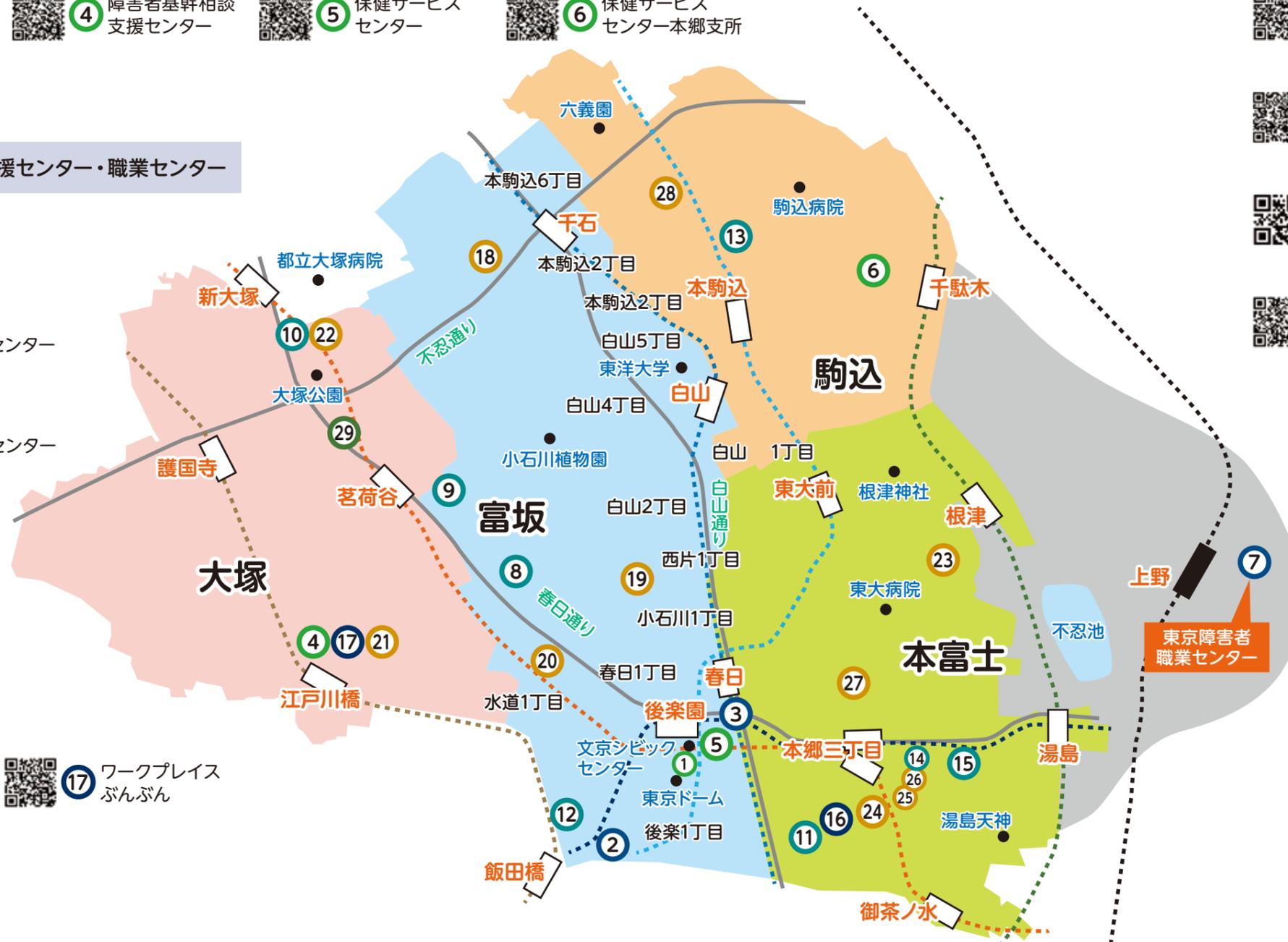
- ⑧ はーと・ピア2
- ⑨ 就労移行支援事業所ベルーフ
- ⑩ 区立大塚福祉作業所
- ⑪ ヒューライフ水道橋キャリアセンター
- ⑫ 就労移行支援ジョブリッジ飯田橋
- ⑬ サンヴィレッジ文京センター
- ⑭ 銀杏企画三丁目移行分室
- ⑮ atGPジョブトレお茶の水

主な支援学校

- ・東京都立文京盲学校
- ・筑波大学附属大塚特別支援学校
- ・筑波大学附属視覚特別支援学校
- ・東京都立北特別支援学校(北区)
- ・東京都立北特別支援学校東大こだま分教室
- ・東京都立王子特別支援学校(北区)

リワークデイケア

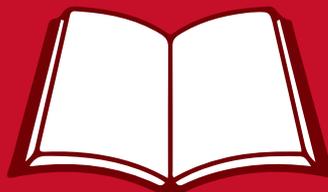
- ⑲ 小石川メンタルクリニック



11 社会資源MAP

11 社会資源MAP

活用できる ハンドブック



文の京 障害者福祉のてびき



障害のある方に対するサービスの内容と利用方法などを掲載しています。この手引きの内容は文京区ホームページでも見ることができます。

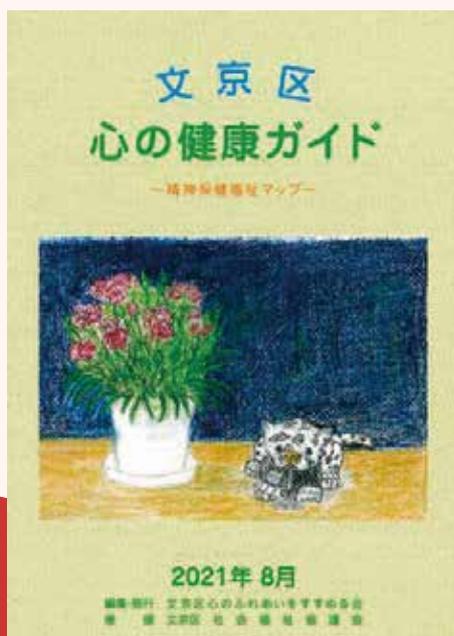
文京 かかりつけマップ



精神科だけに限らず、区内の医院・歯科医院・薬局が掲載されています。文京かかりつけマップの記載情報は、文京区ホームページで検索することができます。

URL:https://www.u-system.com/u-wins/bunkyo_top/

文京区心のふれあいをすすめる会 心の健康ガイド



主に精神障害のある方が活用できる制度やサービス、事業所が紹介されている冊子となります。デイケアやリワークデイケア、地域活動支援センターなどの事業所も掲載されています。文京区心のふれあいをすすめる会にて編集発行をしています。

紹介されている事業所

- | | |
|------------------------------------|---------------------|
| (1) 文京区障害者基幹相談支援センター | (10) 小石川東京病院 |
| (2) 本富士生活あんしん拠点 | (11) ホームいちょう |
| (3) 文京地域生活支援センターあかり | (12) 第2 ホームいちょう |
| (4) エナジーハウス | (13) 文京ホームアンダンテ |
| (5) 地域活動支援センターみんなの部屋 | (14) 文京区障害者就労支援センター |
| (6) 保健サービスセンターしいのき会 | (15) 銀杏企画 |
| (7) 東京大学医学部附属病院精神科
デイホスピタル (DH) | (16) 銀杏企画 II |
| (8) 東京医科歯科大学医学部附属病院
精神科デイケアからふる | (17) 銀杏企画三丁目 |
| (9) 小石川メンタルクリニックうつ病
リワークデイケ | (18) アビーム |
| | (19) 銀杏企画三丁目分室 |

事例紹介

事業所名	ページ	事業所名	ページ
小石川メンタルクリニック	00	銀杏企画移行分室(就労の経験について)	00
東京都立王子特別支援学校	00	工房わかざり	00
銀杏企画移行分室	00	文京区障害者就労支援センター	00

就労支援コラム2 「オープン?クローズド?って何のこと?」

就職活動をする際に、「オープン就労でいきますか?クローズド就労でいきますか?」といった話を聞くことがあるかもしれません。初めて障害者雇用で挑戦しようとする方にとっては、「何のこと?」と、聞き慣れない表現だと思います。

オープン、クローズドの表現は、障害内容について職場へ伝えるか、伝えずに働くかを表しています。オープン就労は、企業に障害内容を伝える働き方、クローズド就労は企業に障害内容を伝えない働き方となります。

よくある質問では、「障害者手帳を取得したら、障害者雇用求人以外にしか応募できないのですか?」というお話を頂きます。障害者手帳を取得されたとしても、障害者雇用求人以外への応募も、もちろん可能です。ただし、オープン就労とクローズド就労では働き方のメリットデメリットもあると言われています。下記にまとめてみましたので、ご参考にしていただき、これからの働き方を考えるきっかけにいただければ幸いです。

	オープン就労 (企業に障害内容を明かす)	クローズド就労 (企業に障害内容を明かさない)
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 合理的配慮の相談がしやすい (P.●●コラム2参考) 例えば・・・体調への配慮 平日の通院への配慮 少ない日数/時間から始めやすい 就労後の定着支援を受けられる 	<ul style="list-style-type: none"> 求人の選択肢は多い 自分の好きな職種を選びやすい 業務内容に応じて、給与が高い案件もある 数時間からフルタイムまで就業時間の選択肢が豊富
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 求人の種類は障害者雇用求人が中心になる 平均給与が高くない傾向がある 障害者手帳が必要となる 人事担当者、上司等へ自分の障害内容について伝える必要がある 週20時間以上の就労が必要となる 	<ul style="list-style-type: none"> 体調が悪くても休みにくい 残業など行う必要がでてくる 通院日の設定が限られる 職場内での困りごとは、独力で解決する必要がある

住所:文京区大塚3-6-5



フロア

様々なプログラムを実施しているフロアです。
身体を動かし体力向上を目指したり、コミュニケーションをとるもの、頭を働かせ集中力の向上を図るものなどがあります。

支援(利用)の流れ



Aさんの支援事例

【利用経緯】

IT企業で一般就労していたが、体調不良での休職を繰り返し、退職となってしまった。自宅で休養を続けていたが、体調を回復し再就職へ向けたきっかけを掴みたい。

1
見学・
体験利用30代 男性
診断名:うつ病

IT企業でSEとして働いていたAさん。日々責任感を持って仕事にあたっていましたが、膨大な担当業務を終業時間までに終わられず残業も増える中で、次第に体調を崩し休職へ至ってしまいました。

長期間不在にすることで同僚に迷惑をかけるわけにはいかないと、少しの自宅療養を経て復帰。周りの社員からは心配の声もありましたが、休んでしまった分を取り返そうと働きました。仕事が終わらないのは自分の作業が遅いからだと考えていたAさんは、休憩時間も返上して働きましたが、集中力も落ち、ミスを上司から指摘されることが増えました。自分を引け目に感じ、普段からも人目が気になるようになっていたり、自信や意欲が無くなってしまいました。

欠勤を繰り返し、うつ症状も悪化。休職の期間も満了となってしまったことで退職となってしまいました。

自宅療養を続ける中、再び働けるようになりたいと考えてはいたものの、なかなか動き出すきっかけを掴みません。そこで、主治医の先生からリワークデイケアを利用する提案がありました。実際に見学や体験参加へ行き、集団の中で過ごすことに不安もありましたが、何か自分のためになればと、参加を決めました。

2
本参加3
プログラム
参加

最初は周りの目を気にして、馴染むまでに時間がかかりましたが、様々なプログラムに参加する中で、周りの人とも打ち解けられるようになっていきました。
週2回半日からのペースで通い始めました。朝のだるさから欠席することもありましたが、徐々に生活リズムを取り戻し、通う頻度を上げていくことができました。
体調が少しずつ安定してくると、仕事の行き方についての振り返りを担当スタッフと共に行いました。同僚たちへの引け目から、必要以上に自分で仕事を抱え込んでいたことや、休みを取る事の大切さに気付きました。デイケアに通う仲間の言葉を参考に、もっと周りの人を頼ってもいいんだと考えられるようになりました。
認知行動療法や、SSTといったプログラムにも参加し、気分が落ち込むときの対処法や、仕事を抱え込みすぎたとき、周りに助けを求める方法を学びました。
一方でまだ体調の波もあり、再び同じような条件で働くことには、また体調を崩してしまうのではないかと不安も大きく、障害者雇用での配慮を得ながら働いてみたいと考えようになりました。

4
就職

PCスペース

個人課題の作業を行ったり集中したいときに使います。
同じフロアにはソファもあり、体調が優れない時や、落ち着いて時間を過ごしたいときに利用できます。

5
フォロー
アップ

ハローワークで紹介を受けた企業で見学や実習を行い、より具体的に障害者雇用の職場をイメージすることができるようになりました。
応募した内の1社に事務職で採用が決まり、短時間での勤務から再就職を果たしました。常に良い調子を維持できるわけではないですが、不調になりそうなときには上司に相談に乗ってもらいながら仕事を続けています。
再就職をした後もデイケアには2ヶ月に1回程通い、フォローアップの利用をしています。担当スタッフに相談に乗ってもらったり、仲間と会えることが安心につながっています。

住所：東京都北区十条台1-8-41



自立に向かって確かな学び

小学部、中学部、高等部からなる知的障害（療育手帳か医療的診断）のある児童・生徒が通う学校です。教科学習やキャリア教育に取り組み、自立と社会参加に向けて学習しています。地域や関係機関との連携を活かし、児童・生徒の役割や体験を様々な計画し、小学部から高等部まで12年間の系統的で発展的なキャリア教育を目指して取り組んでいます。

支援の流れ



Aさんの事例

1 教育相談
入学相談

2 高等部
入学



20代 療育手帳4度

診断名：知的障害広汎性発達障害

中学校入学後に学習面や友人関係が課題となり、普通学級から特別支援学級に転学しました。その際、療育手帳を取得し、福祉サービスを受けられるようになりました。学校生活でも特別な支援を受け、学習に取り組みました。高校進学に向けては、担任の先生のアドバイスで高等学校や特別支援学校など様々な学校を見学し、その中で、特別支援学校の生徒が明るく生き活きと活動していると感じ、担任や進路指導の先生、保護者や本人とたくさん相談をし、特別支援学校高等部への進学を決めました。その後、中学3年生の11月に入学願書説明会に参加し、1月に入学願書を提出、2月の入学相談を受けました。緊張していましたが、面接や国語、数学の問題に取り組み、4月の入学許可予定者発表を経て、4月に高等部に入学しました。

3 高等部
3年間の様子

入学後は、教科学習や委員会活動、部活動に取り組み、仲間と楽しく学校生活を送りました。部活動は美術部に所属し友達と楽しく好きな絵を描き、美術展にも出展していました。1年生では教科「職業」で、自己の理解や職種の特長、働く準備に必要なことなどを学習し、作業学習では仕事に取り組むための意欲や協調性を体験的に学びました。進路先見学会では、働く卒業生の職場を保護者とともに訪問し見学しました。卒業生の働く姿に将来のイメージをふくらませ、自分の卒業後の進路について考えるきっかけになったようです。2年生では職場体験実習(短期)や、産業現場における実習(中、長期の現場実習)を通して、実際に働くことを体験しながら楽しさや厳しさを学び、自分の進路選択に向けて、保護者や先生と一緒に相談しながら考えていました。さらに3年生では、卒後の働く生活についても学習し、「働く」「住む」「楽しむ」「学ぶ」について具体的な夢を語り合いながら、現場実習を通して進路先を具体的に考え、自分で選択し決定しました。

※個人が特定できないよう内容を変更しています。

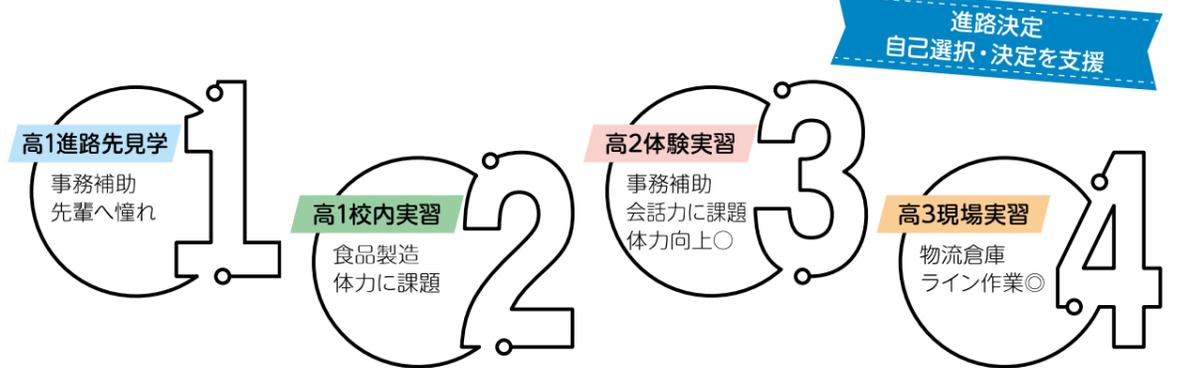


高1進路先見学会



高2産業現場における実習

4 Aさんの
就労ストーリー



高等部卒業後は、3年間かけ定着支援を行っていきます。その間に地域の障害者就労支援センターにも引き継ぎを行います。本人や会社、事業所が困っていることをお聞きし、対応していきます。その他、転職支援や余暇支援についても、お話をうかがいます。具体的には、毎月の卒業生食会や卒業生向けランニングクラブ、本人講座などを開催し、皆さんとお話しする機会を作っています。卒業生の多くは、学校生活最後の仲間や先生に会うことをとても楽しみにしていて、リフレッシュにもつながっているようです。

5 定着支援

住所：文京区本郷3-37-1 中村ビル2階



プログラムの様子

◆就労移行支援事業

- ・一般就労等を目指す
- ・就労のための知識、技術の向上を図る
- ・**利用期限は原則2年**
- ・利用開始時、65歳未満

支援(利用)の流れ



Bさんの支援事例

[Bさんの希望]
安定した生活を送るために、オープン(障害を明かして)就労がしたい

1 見学
体験参加

2 面接

3 受給者証
申請



40代 精神障害者保健福祉手帳2級 診断名：統合失調症

学生時代に統合失調症と診断され、入院を繰り返していたBさん。職を転々とし、事務の仕事を経験しました。3年勤めた職場で、年下の同性後輩が入社したことを機に被害妄想・幻聴が現れ、休職、その後、自ら退職。休養期間を経て主治医から、就労継続支援B型(B型)を教えてください、通所することになりました。最初は、週2日の午前のみから始め、2年後には週5日午前午後ともに通える体力がつかえました。その頃から「以前のように働きたいな」と思うようになり、担当職員に相談。移行支援事業所を教えてください見学、体験参加をさせていただきました。生活リズムも安定し、B型でも係活動に参加できるようになり自信もついてきたので、面接を経て、利用を開始することになりました。

【申請手続き】



お住いの区役所の
窓口へ連絡



担当保健師と面談

必要書類：障害者手帳、自立支援医療受給者証、マイナンバー書類、申請書(一緒に記入します)サービス等利用計画orセルフプラン



区の会議にてサービス利用が認められると、**障害者福祉サービス受給者証**が交付



利用開始

利用決定
(利用開始)

久しぶりの就労ということもあり、プログラムに専念し、就労のための知識・技術の向上を目指しました。Bさんは、よく気づき面倒見がよい反面、距離が近くなり、対人関係でトラブルになることがありました。程よい距離を保つために、丁寧な言葉で話す・呼称は「〇〇さん」と言うことを目標としました。S S T(社会生活スキルトレーニング)で練習したり、ビジネスマナーで働く姿勢を身に付けました。2週に1回、仲間と目標を共有するプログラムがあり、日頃頑張っているところなどを仲間から言ってもらえることで、自信につながりました。

◆就労移行プログラムの利用イメージ

STEP
01

- ・プログラム参加が中心
- ・【目的】新しい環境に慣れる、できているところと課題の整理&目標設定、障害者就労についての情報収集、働く姿勢を身に付ける

STEP
02

- ・プログラム参加+(リストを達成できていれば)就労支援センター・HW登録
- ・【目的】障害特性や配慮事項などの整理、職業適性・合った環境・働き方の整理、企業で働くイメージ作り、書類作成

STEP
03

- ・個別に就職活動本格化(企業見学・実習など)

就労準備
支援

就職活動

1年後、就職活動本格化。不採用が続きましたが、1社職場実習を行うことができました。Bさんの丁寧で正確な仕事ぶりが評価され、ぜひ一緒に働きたいと採用のお話をいただきました。しかし、度重なる不採用で自信をなくしていたBさんは、採用を辞退したいと支援員に相談しました。

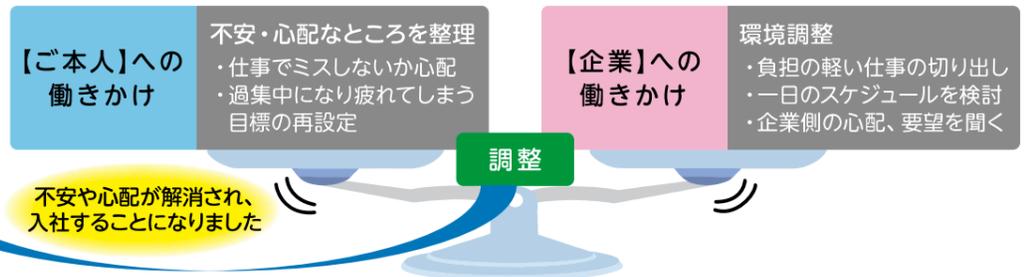


面接練習の風景

入社

6か月後

就労定着支援
3年間



【入社後】※引き続き、支援します

- ・初めの1週間は業務終了の定期報告電話で話しを聞きます(段階的に減らしていきます)
- ・毎月1回、支援者が訪問。ご本人、企業、支援者で面談実施
- ・適宜、電話、メール相談(企業に相談できないこと、生活面の悩みなど)
- ・診察同行や企業、関係機関と連携し、長く安定して働けるよう支援します

就労経験の事例

1 就労前

2 デイケア

3 就労支援 B型

4 就労移行 支援



Hさん 30代 男性 精神障害者保健福祉手帳2級
診断名: 統合失調症、発達障害

高校時代、人付き合いが苦手で引きこもりになりました。初診は17才のときでした。主治医の勧めもあり、生活リズムを整えたり、人との付き合い方を学び、社会復帰に向けて治療・リハビリを開始しました。2か所のデイケアに合計約5年半通い、友人もできて「いつかは働きたい」と希望を持つようになりました。その後、区内の就労支援B型事業所に約3年間通いました。デイケアと作業所では、一緒に遊びに行く友人もできました。作業所では、積極的に係活動に参加し、自信を持てるようになりました。



デイケア時代の友人らが就職したと話をきき、「自分も働きたい」と強く思うようになり、就労移行支援事業所に通うようになりました。当時は、実家暮らしで、父親と衝突することが度々あり、その都度事業所を休んでしまいました。その当時の担当職員から、父親と距離をとるために一人暮らしを勧められました。最初は、そんなことができるのかと不安でしたが、いろいろな支援者や母親から支援を得て、半年後に一人暮らしを開始することができました。

それ以降は、「休まず通所すること」を目標とし、無遅刻無欠席で通うことができました。勤怠が安定したため、担当職員と相談し、本格的に就職活動を始めることにしました。僕は、体を動かすことが好きで、ジムで体を鍛えるという趣味があります。また、当時、事業所外の清掃アルバイトに参加させてもらっており、体を動かす仕事(清掃など)が自分には向いていると思いました。

数社、企業体験実習に参加させていただき、働くことのイメージ作りをしました。アパレル会社の倉庫管理実習では、元気の良さや素直さを評価していただきました。移行支援事業所の利用期限ぎりぎりまで就職先が見つからず、焦りもありましたが、仲間や支援者からの励ましの言葉もあり、自分を信じて活動していました。そんな中、店舗清掃の体験実習をさせていただいた企業から内定の連絡をもらいました。



5 就職

【仕事内容】

飲食店の開店前清掃(チーム3~4人で各店舗の清掃を実施)

【雇用形態】

6か月のトライアル雇用後、正規雇用

※最初は、4時間→5時間→6.5時間と徐々に時間を増やしていきました。

◆Hさんにお話しを伺いました



採用の話もらったときの感想を教えてください

採用が決まったときは、「仕事できることがカッコいい」と思ったし、うれしかったです。こんな自分でも就職できたことで、成功体験になり自信にもつながりました。



働いてみての感想は？

実際に働いてみると、「働くこと決めたなら、その仕事を全うしなければいけない」と思うようになりました。(生きていく上で)働くことから逃げられないので、自分が決めた仕事をやり遂げたいと思っています。ただし、スキルアップのために転職や次のステップに挑戦することも大事だと思います。



職場で意識していることを教えてください

チームで開店前清掃を行っています。僕はプライベートで嫌なことがあると、イライラしたり落ち込み、その気持ちを職場に持ち込み、場の雰囲気が悪くなり、生産性が下がることがありました。それ以降は、プライベートは持ち込まないことを意識して仕事をしています。



日頃、困ったことなど相談は誰にしていますか？

職場やプライベートで困ったことがあれば、移行支援時代からお世話になっている支援者や主治医、訪問看護師に相談しています。



どんな支援を受けていますか？

現在、定着支援事業を利用しています。月2回、事業所で定着面談をしてもらい、会社や生活の困りごとを相談しています。2~3カ月ごとに、職場に訪問してもらい仕事の様子を見てもらっています。会社は、1か月の仕事の様子を数値化して評価してくれるので、自分の弱点(課題)や自分のやるべきことがわかります。



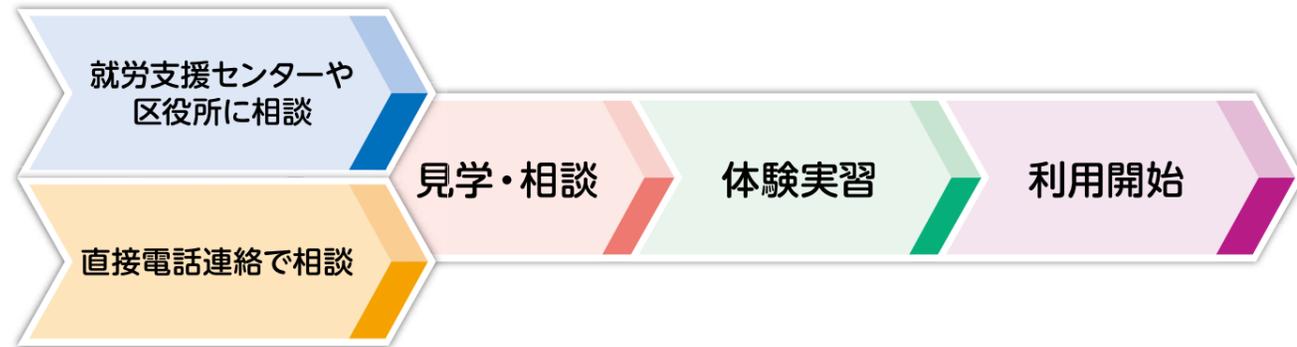
住所：文京区春日2-19-文京区春日2-19-3 北原ビル3F



就労継続支援B型事業所(定員20名)

主に知的障害者の方に働く場を提供し、日々の生活や作業を通して社会自立への援助を行っています。
18歳～70代の方が利用しています。
作業活動以外にも年間を通して、ポウリング大会やバスハイク、レクリエーションなどのイベントを開催しています。

支援(利用)の流れ



Aさんの事例



30代 愛の手帳2度 診断名:知的障害・ダウン症

知的障害のAさん。学生時代からこだわりが多く、遅刻することが多々ありました。工房わかぎりに通い始めても度々遅刻をしていました。工房わかぎりでは、定期的な声掛けや個人面談を行い、何故遅刻してしまうのか、どうすれば遅刻しないで通所することができるか職員と一緒に考えていきました。面談を通して、「○曜日と○曜日は遅刻しないで来る」と目標を設定しました。最初は不安そうにしていたが、目標を守り、決められた曜日は遅刻しないようになりました。そのうち、違う曜日にも遅刻しないで通所できるようになりました。今では、ほぼ毎日無遅刻で通所しています。朝の時間帯も余裕をもって活動することが出来るようになりました。

Bさんの事例



60代 愛の手帳4度 診断名:知的障害

工房わかぎりを利用する前に一般就労の経験をしていたBさん。諸事情により会社を辞めて、工房わかぎりに通うことになりました。Bさんは話をすることが大好きで、工房わかぎりのムードメーカーとして職場を盛り上げていくれています。しかし、人前に立って話す場面になると、とても緊張してしまう性格でした。本人から「みんなの前で話す時、焦らないで落ち着いて話せるようになりたい」との要望もあり、工房わかぎりで行われているわかぎりの会(自治会)の会長を任せることになりました。役割として、月に1度、会の進行を行っています。その効果もあったのか、徐々に人前に立っても焦らずに意見発表や司会をすることが出来るようになってきました。



工房わかぎりでは、自主製品(革製品や手芸用品)の製作・販売を中心に活動を行っています。その他にも月に1回ほど外部委託の作業に出ることがあります。アットホームな雰囲気、休憩時にはタブレットで動画を見たり、CDを聴いたり、利用者同士で会話をしたりして楽しんでいます。

Cさんの事例



20代 愛の手帳3度 診断名:知的障害・自閉症

特別支援学校卒業後、工房わかぎりに通い始めたCさん。Cさんは自身の気持ちを伝えることが少し苦手な性格で、利用者・職員と話すことに消極的でした。利用者同士話すきっかけとして、まず、基本的な挨拶・返事・報告を指導し、毎日誰かと言葉を交わすことが習慣になるようにしていきました。その他、月に1度行っている委託業務にも参加してもらうことになりました。委託業務では、外部の方に大きな声で挨拶をしたり、利用者同士で協力して作業をしたりする為、Cさんにとって大きな刺激になりました。こうした経験を積み重ねていくうちにコミュニケーション能力が向上し、周囲の人達に元気な声で挨拶をしたり、自身の気持ちをしっかり伝えることが出来るようになってきました。

住所：文京区本郷4-15-14 文京区民センター1階



ラウンジ

就労移行支援事業所や就労継続支援A型/B型、様々な障害者雇用に関する資料を置いています。また、相談室としても利用しています。職業ガイダンスは、ラウンジで行っています。

支援の流れ



Aさんの相談事例

【相談したいこと】

派遣社員として就労していたが派遣先企業の業績が悪化してしまい契約が終了となってしまった。新しい就労先を探していたが、短期しか見つからず生活に困っている。これからどのようにしたらよいか相談したい。

1 職業ガイダンス



20代 精神障害者保健福祉手帳3級 診断名：うつ病

うつ病の診断を受けていたAさん、自身の特性と向き合いながら派遣社員として一般事務のお仕事をしていました。真面目な性格から、会社の皆からも頼りにされて働きがいをもちて仕事をしていました。そんな折、突然派遣先の企業の業績が悪化してしまい契約が終了となってしまいました。新しく紹介してもらえる仕事は短期が多く、契約終了の不安と新しい職場の変化についていけず体調を崩してしまいました。仕事も出来ず貯金もなくなってしまったAさん保健所からの紹介でガイダンスに参加されました。

◆具体的な相談内容

1. 生活に困っており、障害年金の事を聞きたい。
2. 自分に合った仕事を見つけ正社員として働きたい。
3. 経歴書の作成や面談が苦手である。

2 登録

3 相談

ガイダンスに参加されたAさんは、障害者雇用の存在を知り正社員として長く同じ会社で働き続けたいと思われたそうです。突然の契約終了と環境の変化から、状況を整理出来なかったAさんですが、支援員と一緒に生活環境やこれからの仕事について整理をしていきました。
まずは、生活の安定を目標として年金や生活費について支援員と一緒に相談に行きました。自信を失っていたAさんですが、生活の目途がたち安心されたようでした。

※個人が特定できないよう内容を変更しています。

1 国保年金課・生活福祉課同行

- ・障害者年金の申請について相談を行った。
- ・生活福祉課へ生活の相談を行った。

2 委託訓練 情報提供

- ・自身の興味と特性にあった職業訓練を受講。

4 就職準備支援

- ### 3 東京障害者職業センター職業評価
- ・障害特性の自己理解や整理をするため利用。

- ### 4 文京区障害者就労支援センター継続面談
- ・職務経歴書の作成や配慮事項を整理し、面談練習を行う。



相談室

新型コロナウイルス感染予防のため、パーティションの設置、サーキュレーターで空気がこもらないようにしています。

5 就職

職業評価を受け仕事をしていく上で必要な配慮事項について整理を行い、委託訓練も終了されました。主治医からも再度仕事への挑戦を後押しされて、目標としていた一般事務正社員として就労をされました。面接時には、「1ヶ月に1回、平日に通院することについて」、「業務について相談できる担当の方を決めて頂くこと」、「スピードを求められる業務の場合は、仕事量を調整して頂くこと」を配慮事項として伝えました。就労後も、定期的に就労支援センターと仕事終わりに面談を行い、職場での不安なことなど相談を継続しました。半年後、上司が異動することになり、新しい上司に改めて相談する配慮事項について、Aさんと支援員とで整理を行いました。支援員が会社訪問し、Aさんと新しい上司と職場での配慮事項について確認をしました。

6 職場定着支援

障害者雇用について

障害者雇用率制度とは

従業員が一定数以上の規模の事業主は、従業員に占める身体障害者・知的障害者・精神障害者の割合を「法定雇用率」以上にする義務があります。(障害者雇用促進法43条第1項)

障害者雇用率(カウント)の仕方

週所定労働時間	30時間以上	20時間以上 30時間未満
身体障害者	1	0.5
	重度	1
知的障害者	1	0.5
	重度	1
精神障害者	1	0.5(1)※

※「新規雇入れから3年以内」又は「精神障害者保健福祉手帳の取得から3年以内」の方は1人でカウントでカウントされる。

民間企業の場合

43.5人に1人以上の障害者を雇用する義務があります。

事業主区分	法定雇用率
	現行
民間企業	2.3%
国、地方公共団体等	2.6%
都道府県等の教育委員会	2.5%

文京区中小企業 障害者職業体験受入れ助成事業

文京区中小企業職業体験受け入れ助成事業とは

この事業は、区内事業主の障害者雇用を支援する文京区の助成事業です。障害者が職業体験する場を提供していただき、障害者雇用に向けた前準備や、社会貢献の機会となることを目的としています。

職業体験受け入れ奨励金

- ・1日2時間以上4時間未満
…1日につき**2000円**の助成
- ・1日4時間以上
…1日につき**4000円**の助成

※事業主の賃金負担等はありません。(上記金額の助成及び障害者の方への保険加入・訓練手当の支給は文京区が行います。)

※「職業体験受入れ」とは、いわゆるインターシップ(実習生受入れ)と同様で、雇用関係にあるものではありません。

雇用促進奨励金

職場体験を経て、正式に雇用した場合
…**10万円**を助成

文京区障害者就労支援センターがお手伝いいたします

障害のある方が出来る作業の切り出し・マッチングや、その方に必要な配慮についての相談、体験中のサポート、雇用後の定着支援など。



ホームページ

問合せ先

文京区障害者就労支援センター | 電話番号: 03-5805-1600
FAX: 03-5805-1601



障害者施設商品販売会 ハートフル工房

ハートフル工房とは

区内の障害者施設で作られた自主製品等を、障害のある当事者の方が店員となり販売します。障害者就労支援の一環として行っているもので、障害者雇用への理解促進と区内障害者施設の工賃アップや障害者の就労意欲の向上を目指しています。



区民ひろば定例即売会 (※令和4年12月まで開催休止)

日時：年12回(5月～3月)、午前10時～午後3時半(施設によって販売時間が異なります。) 場所：区民ひろば(シビックセンター地下2階)※商品および出店団体、開催内容は年度及び日によって変わることがあります。

庁内・区内催事への外部出店

日時：不定期
場所：シビックセンター庁内・区内催事等(セミナー・講演会、地域連携イベント等)※決定次第お知らせします。

加盟事業所(五十音順)

アビーム/大塚福祉作業所/小石川福祉作業所/工房わかざり/は～と・ピア/は～と・ピア2/ふる里学舎本郷/ぶんぶんまるしえ/ワークショップやまどり/若駒の里/ワークプレイスぶんぶん

問合せ先

文京区障害者就労支援センター | 電話番号：03-5805-1600
FAX：03-5805-1601

シブ～る文京

シブ～る文京とは

「シブ～る文京」は、文京区にある障害者就労支援施設(知的・身体・精神)ネットワークの愛称です。

加盟事業所が共同で作業を受注し、障害者の社会参加と工賃向上を目指し活動しています。小口の作業から大口の作業まで、なんでもお気軽に「シブ～る文京」まで問い合せください。

ご依頼までの流れ

STEP
01

ご依頼・ご相談

「どんなことができるの?」「こういう仕事をしたいけど…」といったご相談やご依頼など、なんでもご相談ください。

STEP
02

御見積り

単価や納品日などご依頼いただいた内容で具体的な御見積りをお出しし、ご納得いただければ詳細な打ち合わせに入ります。

STEP
03

作業

納期に間に合うよう、加盟事業所で仕事をマッチングし丁寧に遂行いたします。

STEP
04

納品

ご契約された内容と期日でお仕上げ致します。

加盟事業所(五十音順)

アビーム/銀杏企画/銀杏企画Ⅱ/銀杏企画三丁目/大塚福祉作業所/小石川福祉作業所/工房わかざり/ティ・リーフ/は～と・ピア2/ふる里学舎本郷/若駒の里/ワークプレイスぶんぶん/は～と・ピア/ワークショップやまどり

問合せ先

社会福祉法人武蔵野会リアン文京
(ワークプレイスぶんぶん)

電話：03-5940-2822 FAX:03-5940-2823
メール：bunbun@team-lien.com シブ～る文京担当

トヨタグループ株式会社

本社住所：愛知県豊田市トヨタ町15番地1



1 取組み紹介

① 障がい者支援休暇制度

障がい者手帳の更新や病院への通院のときに使うことができる制度です。他にも年次有給休暇を時間で取得できる時間単位年休の制度もあります。

② 支援体制の充実

入社後の社員のメンタルケアやサポートを行う、臨床心理士・公認心理師・精神保健福祉士・相談員・業務支援員などもおり、社員一人ひとりにきめ細かなサポートを心がけています。

③ 社内教育の実施

新入社員研修、中途入社時研修、各役職毎の研修、QC活動の他、介護研修、社外研修や話し合い制度など。社外研修受講により個々のスキルアップも行っています。

④ 建屋“オール5”のバリアフリー設計

本社の設立時、バリアフリーの専門家の方々に組織されたユニバーサル研究会において、どのような障がいをお持ちの方も施設内で安心・安全で快適に過ごせるよう、実利用者の目線から設計されました。

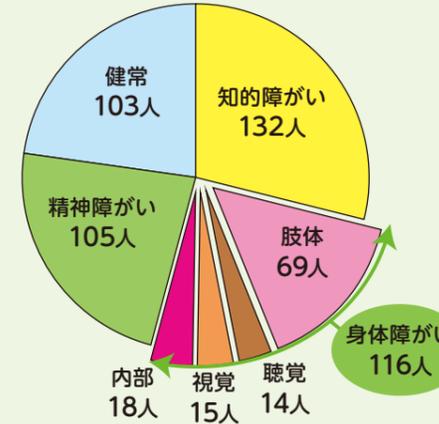
⑤ バリアフリー研修開発支援

親会社の研修の中でのバリアフリー研修の受入れ、ウェルキャブ車などの開発支援も行っています。

⑥ アビリンピック・スポーツに力を入れている社員のサポート

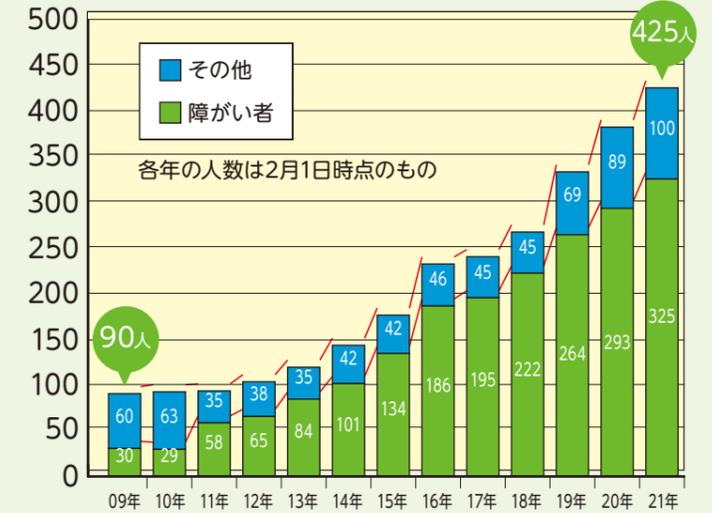
アビリンピック県大会、全国大会の支援。スペシャルオリンピックス・パラリンピックを目指している選手の支援。office de Boccia に参加する選手の支援も行っています。

4 人員推移



2021年12月1日時点

障がい者計353名(重度97名) / 456名



2 入社された方々の出身

<支援機関>

愛知県内の障がい者就業・生活支援センター様
けやきワークス様
さくらワークス様
サン障害福祉サービス様
豊田キャリアセンター様
名古屋区総合リハビリテーションセンター様
みどりがおかコスモス様
みよしはたらき協議会様
LITALICOワークス様 他

愛知県

中央区障害者就労支援センター様
葛飾区障害者就労支援センター様
練馬区障害者就労支援センター様(レインボーワーク)
江戸川区障害者就労支援センター様
八王子市障害者就業・生活支援センター様(ふらん)
調布市障害者地域生活・就労支援センター様(ちょうふだぞう)
足立区障がい福祉センター様(あしすと)
NPO法人 船橋福祉相談協議会 基幹相談支援センター「ふらっと船橋」
文京区障害者就労支援センター 他

<学校関係>

愛知県内の特別支援学校様
安城生活福祉高等専修学校様
愛知県立加茂丘高等学校様
愛知県立猿投農林高等学校様
愛知県立知立高等学校様
愛知県立豊田東高等学校様
愛知県立衣台高等学校様
名古屋情報専門学校様 他

東京都

東京都立志村学園様
東京都立南大沢学園様
筑波大学附属大塚特別支援学校様
東京都江東区特別支援学校様
東京都葛飾区特別支援学校様
東京都白鷺特別支援学校様 他

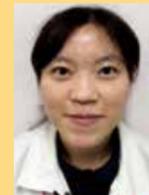
3 社員の声

Mさん 主任職2級
2013年4月入社



業務に関わる資格を取得したことで、仕事の幅が広がり、達成感を得る機会も多くなりました。職場は社員の中に助け合いの意識が強くあるので、とても働きやすいと感じています。

Kさん サポートスタッフリーダー
2009年4月入社



お客様に満足していただけるように、常に笑顔で受付業務を行っています。職場の雰囲気が明るく、相談しやすく楽しく仕事をしています。これからも笑顔で頑張ります！

Kさん サポートスタッフ職2級
2020年4月入社



教わった事はメモを取り、上司や先輩達に何度も質問しながら業務を覚えられました。これからもたくさん学ぶことがありますが、思いやりと責任感を持って頑張ります。

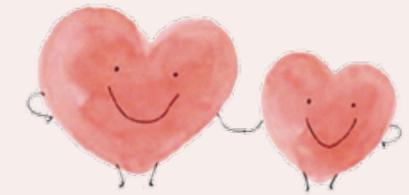
Mさん サポートスタッフ職1級
2016年4月入社



挨拶やコミュニケーションを大切にしながら仕事をしています。困ったときはメンバーが助けてくれたり、教えてくれる職場環境で働きやすいです。これからも、頑張ってやりがいをもって仕事をしていきます。

5 就職準備と就職活動について

【一般的なケース】



特に「働く意欲」「コミュニケーション(挨拶・報連相)」「協調性」
「ルールを守る」「自分の障がいを理解している」ことを大切にしています

6 よくあるご質問

社員の中で精神保健福祉手帳を持つ人はどのような障がいのある人ですか？

発達障がい、統合失調症、うつ病、てんかん、高次脳機能障がいなどです。

時短勤務は可能ですか？

制度利用にあたっては、主治医・産業医の意見を伺いながらご相談となります。

ひとり作業は希望できますか？

チーム作業となりますので、ご理解ください。

障がいへの配慮はありますか？

必要な配慮は行っておりますが、一人ひとりが互いに尊重しあうことをお願いしております。

7 拠点地図

① 東京事業所

■ 東京都文区後楽1丁目4番18号 ■ 業務始終時間 ▶ 8:45~17:45



<電車でお越しの方>

- 飯田橋駅 東口 (JR総武線) より徒歩約5分
- 飯田橋駅 A1出口 (東京メトロ東西線・南北線・有楽町線) より徒歩約5分
- 飯田橋駅 C2出口 (都営大江戸線) より徒歩約2分
- 水道橋駅 西口 (JR総武線) より徒歩約5分
- 水道橋駅 A2出口 (都営三田線) より徒歩約5分
- 後楽園駅 2番出口 (東京メトロ丸の内線・南北線) より徒歩約8分

③ 日本橋分室 (ウーブン・プラネット・ホールディングス(株)ウーブン・プラネット内)

■ 東京都中央区日本橋町3丁目2番1号 日本橋室町三井タワー ■ 業務始終時間 ▶ 8:45~17:45

<電車でお越しの方>

- 三越前駅 (駅直結)
 - ・東京メトロ半蔵門線
 - ・東京メトロ銀座線
- 新日本橋駅 (駅直結)
 - ・JR横須賀線
 - ・JR総武快速線
- JR神田駅 (JR中央線)
 - ・東口より徒歩約10分
- 東京駅
 - ・徒歩約15分



② 大手町分室 (トヨタ自動車(株)大手町オフィス内)

■ 東京都千代田区大手町1丁目6番1号 ■ 業務始終時間 ▶ 8:45~17:45



<電車でお越しの方>

- 大手町駅 (駅直結)
 - ・東京メトロ千代田線C7出口
 - ・東京メトロ丸の内線E2出口
 - ・東京メトロ半蔵門線E2出口
 - ・東京メトロ東西線E2出口
 - ・都営地下鉄三田線C7出口
- 東京駅 (JR)
 - ・丸の内北口より徒歩約10分

東京23区

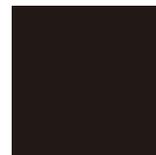


愛知県内9拠点



詳しくはHPをご覧ください
www.toyota-loops.co.jp

トヨタグループ



おわりに

障害者権利条約の批准に伴う諸制度の整備と改定、そして東京でパラリンピックでの障がいのある人たちのパフォーマンス、日本では障がいのある人たちの就労に、追い風が吹いているように感じています。文京区障害者地域自立支援協議会就労支援専門部会では、ワーキンググループを中心に、およそ2年かけて「文京区版障害者就労支援 HANDBOOK」(以下ハンドブックとする)を作成し、この度刊行することができました。関わってくださった多くの方々に深く感謝申し上げます。

「就労支援」と言っても、単に就職することの支援にとどまりません。就職の準備、そのための生活基盤の安定、就職先の開拓、関係づくり、就職後のサポート等、多角的で重層的な支援が必要であり、文京区内に限ったとしてもそのすべてを網羅することは困難です。そのため本ハンドブックの内容も、その困難性から文京区内の相談窓口と主だった支援先の掲載にとどまっています。しかしながら、本ハンドブックを支援者、家族、教員、友人等と共有していただき、「働くこと」に関するコミュニケーションの一つのツールとして使うことで、新たな道が見えてくるのではないのでしょうか。ハンドブックがその旅の一助になることを祈念しております。

東洋大学社会学部教授・
文京区障害者地域自立支援協議会 副会長
志村 健一



文京区障害者地域自立支援協議会・ 就労支援専門部会/ワーキンググループ 委員名簿

	所 属	名前(敬称略)	部 会	ワーキング
1	東洋大学社会学部教授・ 文京区障害者地域自立支援協議会副会長	志村 健一	○	○
2	社会福祉法人本郷の森・ 就労支援専門部会長	瀬川 聖美	○	○
3	飯田橋公共職業安定所・ 就労支援専門部会 副部会長	佐瀬 祥子	○	○
4	銀杏企画3丁目	阿部 光実	○	
5	当事者	天野 亨	○	
6	トヨタグループ株式会社	有村 秀一	○	○
7	銀杏企画移行分室	石田 由美子		○
8	東京大学病院精神科デイホスピタル	石橋 綾	○	
9	東京障害者職業センター	伊藤 博子	○	
10	文京区保健サービスセンター	加藤 たか子	○	
11	筑波大学附属大塚特別支援学校	北村 洋次郎	○	
12	小石川メンタルクリニック リワークデイケア	小泉 洋平	○	○
13	障害当事者部会長	小西 慶一		○
14	工房わかざり	小林 美千代	○	
15	文京区障害福祉課	永尾 真一	○	
16	大塚福祉作業所	中瀬 茂由	○	
17	ジョブリッジ飯田橋	南雲 ひとみ	○	
18	アビーム	平井 芙美	○	
19	文京区障害者就労支援センター	藤枝 洋介	○	○
20	東京都立王子特別支援学校	松井 裕	○	○
21	工房わかざり	村瀬 網希		○

文京区版
障害者就労支援  HANDBOOK

令和 4 年 3 月発行

編集 : 文京区障害者地域自立支援協議会 就労支援専門部会 / ワーキンググループ
発行・事務局 : 文京区障害者就労支援センター
文京区本郷 4-15-14 文京区民センター 1F
TEL : 03-5805-1600 FAX : 03-5805-1601
デザイン・印刷 : トヨタループス株式会社

2 社会資源確認チャート ○ページ

相談窓口の参考にするためのフローチャートが掲載されています。詳細は参考ページをご覧ください。

いち ハローワーク 働いていないけど働きたい人、障害や病気の診断がある 障害者手帳を持っている 就職先を紹介してほしい 参考ページ ○ページ

に 就労移行支援事業所 働いていないけど働きたい人 障害や病気の診断がある 障害者手帳を持っている 就職に向けた準備をしたい 参考ページ ○ページ

さん 就労継続支援 A 型 B 型 働いていないけど働きたい人 障害や病気の診断がある 障害者手帳を持っている 自分のペースで働きたい 参考ページ ○ページ

よん 障害福祉課 予防対策課 働いていないけど働きたい人 障害や病気の診断がある 障害者手帳を持っていない 説明文 障害福祉課は 障害福祉についての相談及び各種の事業を実施しています。
(問い合わせ先:) 予防対策課は精神障害の方についての各種申請を受け付けています。難病の方についてはホームヘルプ・就労支援等の障害福祉サービスの利用申請を受け付けている。(問い合わせ先:)

ご 医療機関 保健サービスセンター 働いていないけど障害や病気で悩みがある人 地域生活の悩み 心の不調や不安の悩み 参考ページ○ページ

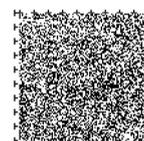
ろく 医療機関リワークデイケア 東京障害者職業センター 求職中だけど復職したい人 参考ページ ○ページ

なな 障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター、障害者就労支援センター 働いていないけど働きたい人 障害や病気の診断がある 障害者手帳を持っている 仕事の相談をしたい 参考ページ ○ページ

はち 障害者基幹相談支援センター 地域生活支援拠点 地域活動支援センター 働いていないけど障害や病気で悩みがある人、働いているけど悩みがある人 地域生活の悩み 参考ページ 障害者基幹相談支援センター ○ページ 地域生活支援拠点 ○ページ 地域活動支援センター ○ページ

きゅう 障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター、障害者就労支援センター 働いているけど悩みがある人 仕事に関する悩み 職場の人間関係や仕事の悩み 参考ページ 障害者職業センター ○ページ 障害者就業・生活支援センター ○ページ 障害者就労支援センター ○ページ

じゅう 労働相談情報センター 働いているけど悩みがある人 賃金や労働条件の悩み 参考ページ○ページ



文京区社会資源マップ ○ページ

富坂地区、大塚地区、本富士地区、駒込地区ごとに、主に就労系サービスに関連する社会資源が含まれた区内地図になります。

まず、富坂地区です。

国や区の施設では

障害福祉課

ハローワーク飯田橋

障害者就労支援センター

保健サービスセンター

つづいて就労移行支援事業所は

はーと・ピアつー

就労移行支援事業所ベルーフ

就労移行支援ジョブリッジ飯田橋

つづいて就労継続支援 B 型では

アビーム

区立小石川福祉作業所

工房わかざり

次に大塚地区です。

区の施設では

障害者基幹相談支援センター

就労移行支援事業所は

区立大塚福祉作業所

次に就労継続支援 A 型は

ワークプレイスぶんぶん

次に就労継続支援 B 型は

区立大塚福祉作業所

ワークプレイスぶんぶん

リワークデイケアは

小石川メンタルクリニック



次に本富士地区です。

就労移行支援事業所では

ヒューライフ 水道橋キャリアセンター

银杏企画さん丁目 移行分室

アットジーピー ジョブトレお茶の水

就労継続支援 A 型では

ベジティア

就労継続支援 B 型では

ワークショップやまどり

ふるさとがくしゃ本郷

银杏企画セカンド

银杏企画サード

银杏企画

次に駒込地区です。

国や区の施設では

保健サービスセンター本郷支所

就労移行支援事業所では

サンヴィレッジ文京センター

就労継続支援 B 型では

ティ・リーフ

また、ハンドブックで取り上げている東京障害者職業センターは最寄り駅は上野駅となっています。

主な支援学校

東京都立文京盲学校

筑波大学附属大塚特別支援学校

筑波大学附属視覚特別支援学校

東京都立北特別支援学校（北区）

東京都立北特別支援学校 東大こだま分教室

東京都立王子特別支援学校（北区）

以上になります。

